

令和4年度

鴻巣の教育



芝生化された校庭（吹上小学校）

鴻巣市教育委員会



鴻巣市「のすっ子宣言」



わたし
私たちは、(の)びのびとした心こころをもち、

(す)こやかな体からだをつくり、

(つ)まずいてもくじけない

のすっこ(子)をめざし、せんげん宣言します。

一 じぶん自分からえがお笑顔であいさつします。

二 たがお互いをみと認め、たす助け合あいます。

三 けんこう健康な心と体こころをつくりからだます。

四 がっこう学校もまちもきれいにします。

五 こうのす鴻巣の文化を「まも守り・つた伝え・ひろ広め」ます。

六 じぶん自分からまな学び、ゆめ夢をさ咲かせます。

目 次

あいさつ	2
【教育行政】	
教育行政の基本方針・教育委員会委員	7
歴代教育委員長・歴代教育長・歴代教育長職務代理者・市議会文教福祉常任委員会	8
教育委員会事務局組織図	8
教育予算	9
教育総務課	
令和4年度主要事業	10
【学校教育】	
学務課	
令和4年度主要事業	15
児童生徒数の推移・教職員の年齢別構成・教職員の男女別構成	16
学校別 児童生徒数・学級数一覧	17
学校別 教職員数一覧	18
学校支援課	
指導の重点	19
教育支援センター	21
小・中学校紹介	22
【生涯学習】	
生涯学習課	
令和4年度主要事業	37
指定文化財種別数・国・県・市指定文化財一覧	41
鴻巣市埋蔵文化財包蔵地一覧	43
生涯学習課関係各種委員	46
スポーツ課	
スポーツの振興	47
令和3年度事業報告・令和4年度事業計画	49
令和3年度スポーツ施設利用状況	50
令和4年度スポーツ協会加盟団体別人数（男女別）一覧表	51
令和4年度レクリエーション協会加盟団体別人数一覧表	51
令和4年度スポーツ少年団加盟団体別人数（男女別）一覧表	51
スポーツ施設の概要	52
スポーツ施設等案内・予約システムについて	53
スポーツ施設連絡先・スポーツ課関係各種委員	54
公民館	
令和4年度主要事業	55
公民館・生涯学習センター等公共施設案内・予約システムについて	56
公民館・生涯学習センター施設一覧・公民館運営審議会委員	57
【教育施設一覧】	58

あいさつ



鴻巣市長 並木 正年

現在、全国的に人口減少や少子高齢化が進行する中で、将来にわたり持続可能な鴻巣市を創造していくことが求められています。

本市では、第6次鴻巣市総合振興計画の政策に、未来をひらく人材を育て、確かな学びと文化が根付くまちづくりを掲げ、積極的に各施策を展開しています。

特に、将来のまちづくりを担う子どもたちの育成は、「未来への投資」であるとともに、スポーツや生涯学習、文化活動などの充実は、健康づくりをはじめ、地域コミュニティの強化やにぎわいづくりなどにも大きく寄与するものです。

学校教育においては、「新しい時代で活躍するために必要な資質・能力の育成」を目指し、昨年より、学術情報ネットワーク SINET（サイネット）に接続した最先端の教育ICT環境の運用を開始しました。教師と児童生徒が互いに先端技術を身近に感じながら、まさにICT機器を文房具とした教育活動を展開しています。

さらに今年は、ICTを活用した授業を行いやすくする「のすっ子未来教室」が完成しました。3Dプリンターを用いてグッズを製作したり、プログラミングへ応用したりと幅広い教科で活用するほか、大型のスクリーンに児童の端末画面を映し出してグループ討議を行い、自らの課題を発見して他者との解決を図る問題解決型学習に取り組むことで、多様な人々と協働し主体的に学習に取り組む教育環境の充実を図ってまいります。

一方、未だ収束の見通しが立たないコロナ禍やウクライナ情勢等の影響による物価高騰等、厳しい社会状況において、本市では子育て世帯をはじめとした生活者支援、事業者支援等、迅速な事業展開をしています。

今後につきましても、次代を担う子どもたちが将来に夢や希望を抱きながら成長できるよう、本市の魅力を最大限に生かしたまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

あいさつ



教育長 望月 栄

本市の教育行政の推進にあたりましては、日頃よりご理解、ご支援を賜り、深く感謝申し上げます。本市では、令和2年3月から「潤いと光ある鴻巣教育」を基本理念とした、第3期鴻巣市教育振興基本計画をスタートさせました。

この基本理念は、5つの基本方針を持ち、「縦の接続」と「横の連携」を重視した、つながりのある教育施策を展開しております。本誌は、その基本的な施策を示したものです。

新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻による国際状況の変転等に見られる不安定な時代に、すべての人が、豊かな人生を生き抜くために必要な力を身に付け、活躍できるようにするためには、この基本理念の浸透が必要不可欠です。その上で、子どもたちが自らの力で人生を切り拓き、幸福な生涯を実現するとともに、社会の一員として役割を果たすことのできる、「生きる力」を育む教育を推進していかなければなりません。更に、「人生100年時代」を見据えた、長寿社会における生涯学習、生涯スポーツの役割もより一層重要となってきました。

令和4年度も、教育を通じて生涯にわたる一人一人の可能性とチャンスを最大化するための事業を引き続き推進しております。また、児童生徒数の減少に伴う小・中学校の適正規模・適正配置に関する方向性を具体的に定め、少子化に対応した活力ある学校づくりにも取り組むとともに、ニューノーマルに対応したスポーツイベント、文化振興に努めていきます。

本市では、鴻巣市教育大綱及び第3期鴻巣市教育振興基本計画に基づき、市長と教育委員会が一体となって引き続きより良い教育環境の実現に邁進してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

教育行政

鴻巣市教育行政の基本方針

基本理念

「潤いと光ある鴻巣教育」

基本方針

- 1 生きる力を育む学校教育の充実
- 2 人生を豊かにする生涯学習の充実とスポーツの振興
- 3 未来につながる市民文化の振興と交流の促進
- 4 人権教育の推進
- 5 安全・安心で機能的な教育環境の整備

施策の基本方針

「縦の接続」と「横の連携」を重視したつながりのある教育施策の展開

鴻巣市教育委員会委員

() 内は委員就任年月日



教育長職務代理者
加藤 幸弘

(R2.10.1)

任期 R2.10.1～R6.9.30



委員

齊藤 敬

(H30.10.8)

任期 R4.10.8～R8.10.7



委員

太田 恭子

(R1.10.9)

任期 R1.10.9～R5.10.8



委員

坂本 孝子

(R4.4.1)

任期 R4.4.1～R8.3.31

歴代教育委員長

氏名	就任年月日
松谷 眞道	S29. 9. 30
柳沢 睦夫	S30. 5. 18
手島 一	S47. 10. 1
栗原 久	S49. 4. 8
岡崎 栄重	S63. 10. 1
長島 一也	H 6. 4. 8
竹澤 璋浩	H 8. 10. 7
宮城 絢子	H13. 6. 28
小寺 秀仁	H18. 4. 1
石原 完	H22. 4. 1

歴代教育長

氏名	就任年月日
谷川 半次	S29. 9. 30
堀江 弘之	S30. 5. 18
浅野 光良	S32. 2. 1
中島 春義	S39. 10. 1
蓮見 睦雄	S55. 10. 17
五十嵐 典夫	S63. 10. 17
中根 恒義	H 4. 10. 17
塚越 弘之	H 9. 4. 1
鈴木 賢一	H15. 4. 2
川上 彰	H20. 10. 17
武藤 宣夫	H24. 10. 17
望月 栄	R 3. 4. 1

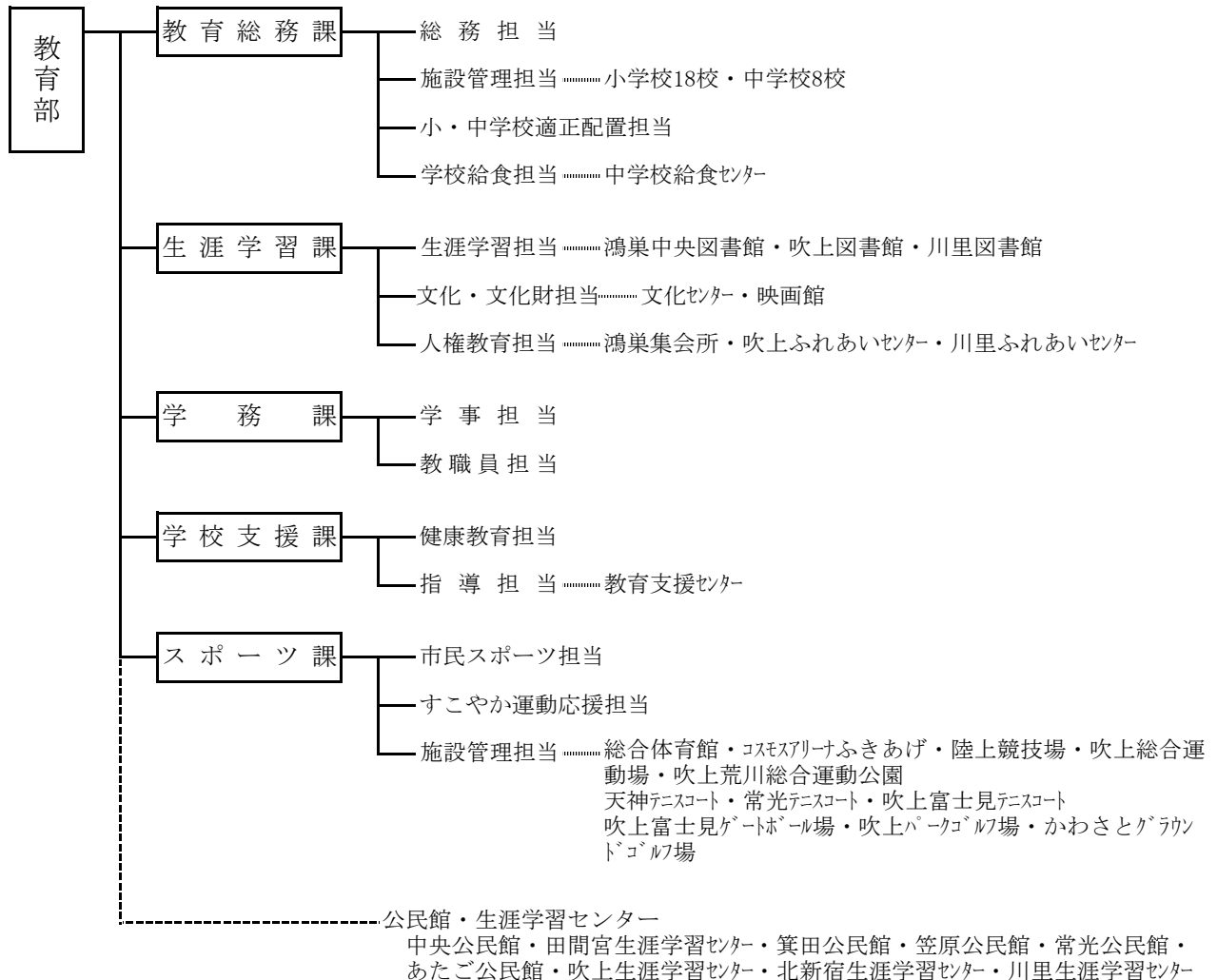
市議会文教福祉常任委員会

氏名
◎ 織田 京子
○ 金子 裕太
加藤 久子
菅野 博子
金澤 孝太郎
野本 恵司
潮田 幸子
◎委員長 ○副委員長
(敬称略)

歴代教育長職務代理者

氏名	就任年月日
石原 完	H27. 4. 1
加藤 幸弘	R 2. 10. 1

教育委員会事務局組織図



教 育 予 算

1 令和4年度一般会計歳出予算（当初予算）

（単位：千円）

		4年度予算額	構成比(%)	3年度予算額	構成比(%)
1	議 会 費	285,978	0.7	300,958	0.8
2	総 務 費	4,606,371	11.6	3,996,187	10.2
3	民 生 費	16,535,437	41.5	15,822,442	40.5
4	衛 生 費	3,126,221	7.9	2,751,128	7.1
5	労 働 費	77,605	0.2	82,736	0.2
6	農 林 水 産 業 費	561,440	1.4	773,156	2.0
7	商 工 費	548,463	1.4	477,890	1.2
8	土 木 費	3,580,123	9.0	4,146,687	10.6
9	消 防 費	1,944,770	4.9	1,665,134	4.3
10	教 育 費	3,773,917	9.5	4,164,860	10.7
11	災 害 復 旧 費	5	0.0	5	0.0
12	公 債 費	4,717,605	11.8	4,814,779	12.3
13	予 備 費	37,065	0.1	39,038	0.1
	歳 出 合 計	39,795,000	100.0	39,035,000	100.0

2 令和4年度教育費予算内訳

（単位：千円）

		4年度予算額	構成比(%)	3年度予算額	構成比(%)
1	教育総務費	690,789	18.3	705,275	16.9
	1 教育委員会費	18,200		8,567	
	2 事務局費	353,129		360,773	
	3 教育指導費	318,924		335,642	
	4 幼稚園費	536		293	
2	小学校費	974,737	25.8	1,111,536	26.7
	1 学校管理費	510,780		632,780	
	2 学校給食費	378,046		387,693	
	3 教育振興費	85,911		91,063	
3	中学校費	966,374	25.6	1,136,380	27.3
	1 学校管理費	415,962		343,856	
	2 学校給食費	475,259		717,253	
	3 教育振興費	75,153		75,271	
4	社会教育費	839,637	22.3	862,813	20.7
	1 社会教育総務費	388,810		364,950	
	2 公民館費	189,670		224,640	
	3 図書館費	233,133		245,694	
	4 集会所費	28,024		27,529	
5	保健体育費	302,380	8.0	348,856	8.4
	1 社会体育総務費	87,984		129,215	
	2 学校保健費	93,494		100,514	
	3 体育施設費	120,902		119,127	
	歳 出 合 計	3,773,917	100.0	4,164,860	100.0

教育総務課

教育機関の組織・機構などの改革や学校施設の整備と充実などに積極的に対応する。また、今後の小・中学校の在り方、適正規模及び適正配置について検討するとともに、学校備品（教材・管理及び図書備品）の整備及び教育現場における ICT 環境の整備・推進に努め、質の高い教育環境を整えていく。

令和4年度主要事業

1 小・中学校施設改修事業

施設・設備の不良箇所や老朽化の進んだ校舎の改修を実施し、より良好な教育環境の整備を図る。

小学校	<ul style="list-style-type: none">・ 田間宮小学校トイレ等改修工事・ 赤見台第一小学校トイレ改修設計業務委託・ 箕田小学校校舎屋上防水改修設計業務委託・ 松原小学校校舎屋上防水改修設計業務委託・ 赤見台第一小学校プール塗装等改修設計業務委託
中学校	<ul style="list-style-type: none">・ 吹上北中学校トイレ改修工事・ 鴻巣北中学校トイレ改修設計業務委託・ 鴻巣中学校校舎屋上防水等改修工事・ 鴻巣北中学校校舎屋上防水等改修工事・ 中学校体育施設等改修工事・ 吹上北中学校受水槽揚水ポンプ更新工事・ 吹上北中学校浄化槽制御盤入替工事

2 小・中学校施設維持管理事業

小・中学校の施設や設備を安全に使用するため、修繕や点検を行うとともに、環境美化業務等を実施し、快適な教育環境を維持する。

鴻巣中学校の既存照明を LED 照明に入れ替えることで、二酸化炭素排出量の削減による環境負荷低減と電力消費量の削減を実現する。

3 みどりの校庭推進事業

校庭を芝生化し、子どもたちが芝生の上で過ごすことで、芝生の上で遊んだり駆け回ったり本来の活発さを取り戻すとともに、緑化推進・温暖化対策・周辺地域への環境対策等、より良好な教育環境の整備を図る。

☆令和4年度実施校：吹上小学校

4 小・中学校 ICT 推進事業

鴻巣市学校教育情報化推進計画では、「ICT 機器の活用により、新しい時代で活躍するために必要な資質・能力を育成する」を基本理念とし、「ICT 環境の整備」と「教育の質の向上」の2つの基本方針に基づき、教育の情報化を推進する。

「ICT 環境の整備」では、教育の情報化を支える基盤として、これまでの取組を更に充実させる。また、協働実証事業として鴻巣中央小学校に STEAM 教室を設置する。

「教育の質の向上」では、先端技術を効果的に活用するための推進体制の整備や ICT を活用した効率的な校務の遂行を通し、新しい時代で活躍するための基盤となる力の習得と教育の質の向上を目指す。

5 小・中学校備品購入事業

学習指導要領に対応した教材・管理備品を計画的に購入し、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、自ら学び自ら考える力を育み、個性を生かす教育の充実に資する。

また、総合的な学習等、教育課程の展開に寄与するとともに、児童生徒の健全な教養を育成するため、学校図書備品の整備を進める。

6 小・中学校適正規模及び適正配置事業

今後の児童・生徒数の減少を見据え、少子化に対応した学校づくり、また、子どもたちの将来に向けた教育環境を整備するために、適正規模及び適正配置の検討を進める。

近隣自治体の取り組み等を参考にしながら、審議会を開催した上で、適正配置等の対象となった各校の実情に合わせた具体的な方向性を定めていく。

学校給食担当

生涯にわたる健康づくりの基礎を培う学校給食では、安全・安心な食を提供するとともに、「食」に関する知識と「食」を選択する力、正しい食習慣を子どもたち自身が身に付け、健全な食生活を実践することのできる人間に育てることを目標とする。また、学校・家庭・地域が連携して、生産者の顔が見える身近な農産物による環境にやさしい季節感のある食材で郷土食や行事食を提供し、自然を大切にすると食に関わる人々への感謝の心を育てる。

1 小・中学校給食運営事業

(1) 給食目標

学校給食が児童生徒の心身の健全な発達に役立ち、かつ、食に関する正しい理解と判断力を養う食育にも大きな影響を与えることに鑑み、次のとおり給食目標を定める。

- ① 「食」への関心をもち、健全な食生活のあり方を考え、望ましい食習慣を身に付ける。
- ② 学校生活を豊かにし、社交性や協同の精神を養うとともに食に関わる人々への感謝の心を育てる。
- ③ 地域の食材を通じて、食文化、食産業及び自然環境への理解を深め、郷土への愛着心を育てる。

(2) 給食調理業務

区 分	学校数	形 態	業務委託
小学校	18校	単独調理方式（自校）	調理業務
中学校	8校	共同調理方式（中学校給食センター）	調理・配送・配膳業務

(3) 衛生管理

- ・施設管理者・学校給食関係職員（市担当職員・栄養士等）、給食調理従事者は、月2回の腸内細菌検査のほか必要に応じてノロウイルス検査を実施する。
- ・給食食材納入業者は、月1回の腸内細菌検査を実施し、その結果を施設管理者に報告する。
- ・食材の検査（理化学検査：ヒスタミン検査、腸管出血性大腸菌O-157）、食器の残留洗剤検査、薬剤師会による立ち入り検査を実施する。
- ・調理等業務委託業者による衛生巡回指導、衛生研修会を実施する。

(4) 献立作成・物資選定会議

学校給食実施基準に基づき、児童生徒の心身の健全な発達と嗜好等を考慮し、食育および地産地消の推進を図りながら献立を作成する。また、物資選定会議で、安全・安心でおいしく安価な食材を選定する。

(5) 地産地消における農産物の活用

地元の食材や郷土料理を給食に取り入れることにより、食への感謝の気持ちやふるさとへの愛着を深める。

- ・米 鴻巣市産「彩のかがやき」 年間使用
鴻巣市産「こうのとり伝説米」 小学校：月1回使用、中学校：月2回使用
- ・小麦 鴻巣市産「ゆめちから（小麦粉）」を使用したパンの提供
- ・その他 鴻巣市産の長ねぎ、玉ねぎ、ほうれん草、白菜、小松菜、キャベツ、大根、豚肉等を学校の状況に応じて使用

(6) 給食費の徴収

給食費は、全て食材を購入する費用となり、給食費未納世帯には、定期的に督促する。

区 分	給食費（月額）	会計区分
小学校	4,500 円	私 会 計
中学校	5,200 円	公 会 計

*新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による市立中学校在籍生徒保護者の負担軽減を図るため、学校給食費を支援する。

令和5年1月～3月分の学校給食費を保護者から徴収しない。(公会計)

2 学校給食運営委員会運営事業

教育委員会の諮問機関で、小・中学校の学校給食を適正に運営するために設置する。主に「給食計画」について審議する。

委員数16名（任期2年）、年2回開催予定

3 中学校給食センター整備事業

令和3年度に外構工事及び解体工事が完了し、建設工事は全て完了した。令和4年度は周辺家屋の環境事後調査を行い、物件補償を行う。

4 鴻巣市立小学校給食費保護者負担軽減事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による市立小学校在籍児童保護者の負担軽減を図るため、学校給食費を支援する。

令和5年1月～3月分の学校給食費を小学校長へ補助し、学校長は保護者から徴収しない。(私会計)

5 鴻巣市立外小・中学校給食費保護者負担軽減事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による鴻巣市立外小・中学校等通学児童・生徒保護者の負担軽減を図るため、学校給食費を支給する。

令和5年1月～3月分の保護者が学校に支払った学校給食費を給付（市立小・中学校の学校給食費免除額を上限）

学校教育

学 務 課

「潤いと光ある鴻巣教育」の基本方針のもと、「開かれた学校づくり」や各学校での「個に応じたきめ細かな指導」の充実を図る事業を推進する。

各小・中学校で「個に応じたきめ細かな指導」を行うために、いきいき先生をはじめとした会計年度任用職員等を配置する事業を充実させ、効果的な支援を行っていく。また、全児童生徒が安心して学業に専念できるよう、経済的な援助を図る事業を行う。

令和4年度主要事業

1 生徒指導員・少人数指導員等配置事業

いきいき先生を各小・中学校に配置し、個に応じたきめ細かな指導を行う。

2 日本語指導支援員配置事業

帰国児童生徒や外国人児童生徒等の日本語指導を必要とする児童生徒に対し、学習指導補助や生徒指導支援等を行い、確かな学力の向上を図る。

3 さわやか相談員活用事業

全中学校8校にさわやか相談員を配置し、管理職、学級担任等とともに相談活動を行い、いじめや不登校等の解消に努める。

4 学力定着支援事業

教師に教師用教科書、指導書を配付して、学習指導要領に示された内容を確実に定着させる。

5 入学準備金及び奨学資金貸付事業

高等学校、大学又は専修学校に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な方に貸付を行う。また、経済的な理由で修学が困難な方に対して、奨学金を貸与する。

6 児童就学援助事業／生徒就学援助事業

経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等を支給し、就学の援助を行う。

7 コミュニティ・スクール推進事業

コミュニティ・スクール（学校運営協議会を置く学校）の設置を推進する。教育委員会及び校長の権限のもと、保護者及び地域住民の学校運営の参画や連携強化により、地域総がかりで子どもたちを育てる体制を整備していく。

8 教職員職場環境改善事業

ストレスチェックによるメンタル面の不調の未然防止とともに、教職員定期健康診断による諸病り患の未然防止に努め、心身の健康管理を支援する。

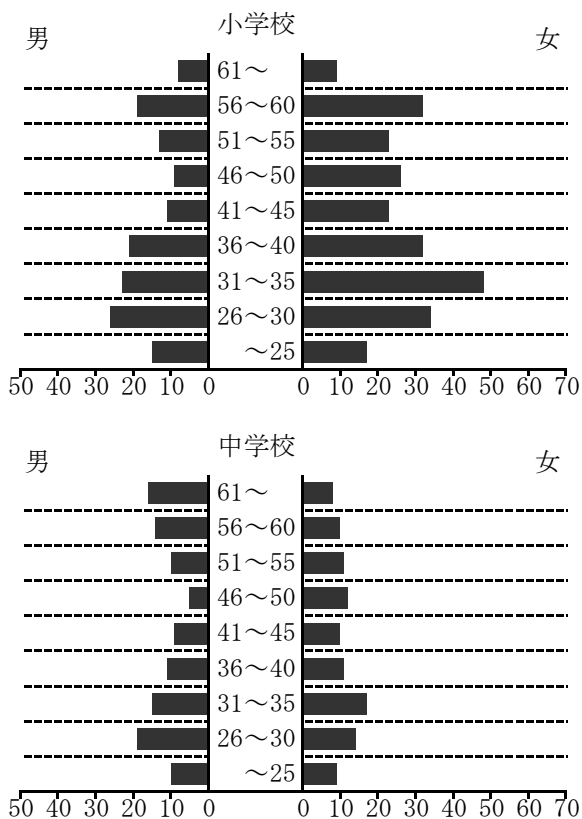
児童生徒数の推移 ・ 教職員の年齢別構成 ・ 教職員の男女別構成

1 児童生徒数の推移

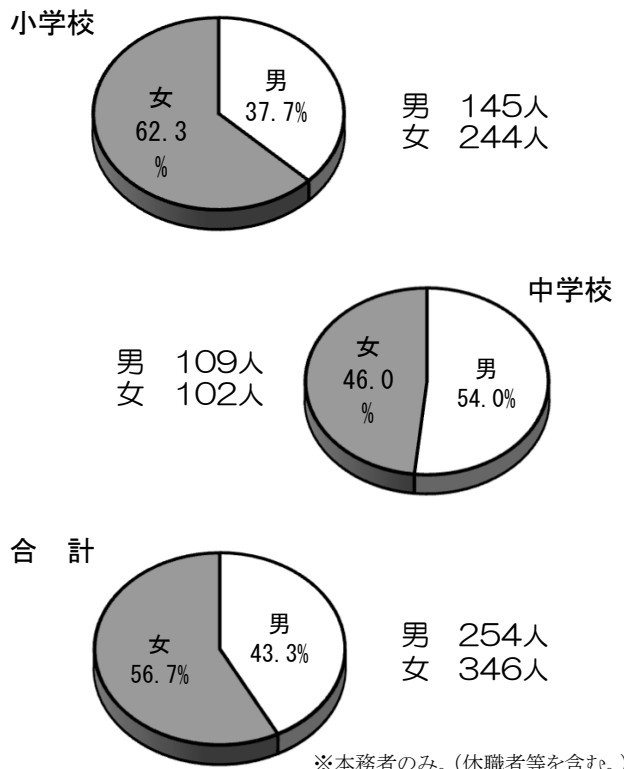
各年5月1日現在

年度 学校名	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
鴻巣東小	283	286	278	279	283	284	278	284	264	252
鴻巣南小	526	525	495	478	466	453	422	404	387	361
馬室小	246	251	258	262	269	276	283	279	299	310
田間宮小	644	638	625	610	604	609	594	562	564	557
箕田小	334	314	316	309	301	319	307	318	310	305
笠原小	102	99	98	95	87	81	75	59	44	-
常光小	167	171	185	182	178	160	148	142	131	116
鴻巣北小	453	443	422	414	392	383	367	381	399	399
松原小	376	357	356	352	366	369	356	365	376	389
赤見台第一小	360	351	331	335	318	325	329	316	313	308
赤見台第二小	293	307	298	315	331	329	319	299	290	278
鴻巣中央小	436	431	395	378	389	375	375	376	371	411
吹上小	547	560	565	569	569	577	594	588	587	584
小谷小	151	148	138	136	122	112	123	118	108	100
下忍小	426	420	457	464	483	489	470	463	455	465
大芦小	171	150	148	143	139	136	119	117	109	113
屈巢小	173	195	208	204	212	210	202	191	180	194
共和小	104	115	114	107	103	84	86	79	81	85
広田小	215	216	216	228	223	237	230	234	228	224
小計	6,007	5,977	5,903	5,860	5,835	5,808	5,677	5,575	5,496	5,451
鴻巣中	662	630	637	591	600	585	578	559	533	538
鴻巣北中	379	337	335	332	330	304	298	281	268	238
鴻巣西中	443	438	437	483	475	467	444	474	466	440
鴻巣南中	294	306	296	272	242	243	250	245	252	237
赤見台中	436	429	421	421	429	422	452	442	454	440
吹上北中	361	371	371	355	329	304	316	319	325	305
川里中	215	223	231	229	237	248	250	268	276	268
小計	3,152	3,105	3,050	2,989	2,941	2,892	2,916	2,929	2,946	2,821
合計	9,159	9,082	8,953	8,849	8,776	8,700	8,593	8,504	8,442	8,272

2 教職員の年齢別構成



3 教職員の男女別構成



学校別 児童生徒数・学級数一覧

令和4年5月1日現在

学校名	児童生徒数											学級数						
	()内は特別支援学級在籍児童生徒で内数											網掛け欄は特例編制による学級数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計			
1 鴻巣東小	男	22	17	24	20	24	131	(2)	2	2	2	2	1	2	2	知的	1	12
	女	16	19	23	15	20	121											
	計	38	36	47	35	44	252	(2)										
2 鴻巣南小	男	26	26	35	32	35	186	(10)	2	2	2	2	2	2	知的 自閉情緒1	1	14	
	女	22	29	24	33	28	175											
	計	48	55	59	65	63	361	(10)										
3 馬室小	男	30	31	26	26	31	167		2	2	2	2	2	2				12
	女	27	28	22	19	26	143											
	計	57	59	48	45	57	310											
4 田間宮小	男	53	54	42	44	44	285	(3)	3	3	3	3	3	3	知的 自閉情緒1	1	20	
	女	44	43	42	49	56	272	(1)										
	計	97	97	84	93	100	557	(4)										
5 箕田小	男	25	24	22	24	36	155	(5)	2	2	2	2	2	2	知的 自閉情緒1	1	14	
	女	23	26	26	23	22	150	(1)										
	計	48	50	48	47	58	305	(6)										
6 常光小	男	6	11	11	9	13	65	(1)	1	1	1	1	1	1	知的	1	7	
	女	3	8	8	7	10	51											
	計	9	19	19	16	23	116	(1)										
7 鴻巣北小	男	32	32	39	25	37	198	(3)	3	2	3	2	2	2	知的	1	15	
	女	39	39	40	34	25	201	(2)										
	計	71	71	79	59	62	399	(5)										
8 松原小	男	40	26	41	28	29	197	(5)	2	2	2	3	2	2	知的 自閉情緒1	1	15	
	女	23	38	34	35	27	192											
	計	63	64	75	63	56	389	(5)										
9 赤見台第一小	男	30	23	19	30	21	148	(7)	2	2	2	2	2	2	知的 自閉情緒1	1	14	
	女	20	29	27	30	27	160											
	計	50	52	46	60	48	308	(7)										
10 赤見台第二小	男	24	25	16	18	26	132	(3)	2	2	2	2	2	2	知的 自閉情緒1	1	14	
	女	17	20	25	29	20	146	(1)										
	計	41	45	41	47	46	278	(4)										
11 鴻巣中央小	男	29	39	36	37	40	227	(5)	2	2	2	2	2	2	知的 自閉情緒1	1	15	
	女	31	23	25	32	29	184	(1)										
	計	60	62	61	69	69	411	(6)										
12 吹上小	男	40	62	50	53	43	291	(12)	3	3	3	4	3	3	知的 自閉情緒1	1	21	
	女	40	44	53	57	47	293											
	計	80	106	103	110	90	584	(12)										
13 小谷小	男	3	7	9	12	11	48		1	1	1	1	1	1				6
	女	8	7	10	11	10	52											
	計	11	14	19	23	21	100											
14 下忍小	男	36	37	47	30	41	236	(4)	3	2	3	2	2	2	知的 自閉情緒1	1	17	
	女	44	36	38	33	38	229	(3)										
	計	80	73	85	63	79	465	(7)										
15 大芦小	男	11	9	13	6	4	52	(3)	1	1	1	1	1	1	知的	1	7	
	女	10	7	9	7	15	61											
	計	21	16	22	13	19	113	(3)										
16 屈巢小	男	27	11	21	14	13	107	(3)	2	1	1	1	1	1	知的	1	8	
	女	17	16	11	16	14	87	(2)										
	計	44	27	32	30	27	194	(5)										
17 共和小	男	6	8	11	8	5	45		1	1	1	1	1	1				6
	女	12	7	7	8	4	40											
	計	18	15	18	16	9	85											
18 広田小	男	14	24	20	19	23	113	(6)	2	2	2	2	1	2	知的 自閉情緒1	1	12	
	女	22	17	18	18	19	111	(1)										
	計	36	41	38	37	42	224	(7)										
小学校 計	男	454	466	482	435	476	2,783	(72)	36	33	36	32	33	34	知的 自閉情緒10	15	229	
	女	418	436	442	456	437	2,668	(12)										
	計	872	902	924	891	913	5,451	(84)										
1 鴻巣中	男	109	74	91			274	(6)	5	5	5				知的 自閉情緒1	1	17	
	女	75	101	88			264	(4)										
	計	184	175	179			538	(10)										
2 鴻巣北中	男	29	28	42			99	(1)	2	2	3				知的 自閉情緒1	1	9	
	女	42	50	47			139	(2)										
	計	71	78	89			238	(3)										
3 鴻巣西中	男	64	64	82			210	(6)	4	4	5				知的 自閉情緒1	1	15	
	女	77	71	82			230	(1)										
	計	141	135	164			440	(7)										
4 鴻巣南中	男	40	40	35			115		2	3	2				知的1		8	
	女	34	44	44			122	(2)										
	計	74	84	79			237	(2)										
5 赤見台中	男	70	68	84			222	(6)	4	4	4	4	4		知的 自閉情緒1	1	14	
	女	78	77	63			218	(1)										
	計	148	145	147			440	(7)										
6 吹上中	男	51	57	47			155	(2)	3	3	3				知的 自閉情緒1	1	11	
	女	38	54	58			150	(2)										
	計	89	111	105			305	(4)										
7 吹上北中	男	48	78	71			197	(2)	3	4	4				知的 自閉情緒1	1	13	
	女	50	55	53			158	(3)										
	計	98	133	124			355	(5)										
8 川里中	男	44	52	58			154	(7)	3	3	3				知的 自閉情緒1	1	11	
	女	36	39	39			114											
	計	80	91	97			268	(7)										
中学校 計	男	455	461	510			1,426	(30)	26	28	29				知的 自閉情緒8	8	98	
	女	430	491	474			1,395	(15)							知的 自閉情緒7	7		
	計	885	952	984			2,821	(45)										
小・中合計											小・中合計		小・中合計		小・中合計			
											男		4,209		知的 自閉情緒17		327	
											女		4,063					
											計		8,272					

学校別 教職員数一覧

令和4年5月1日現在

学校名	教員数												職員数			備考	市費負担会計年度任用職員 各小・中学校の員数はのべ数 計欄は定数による							
	本務者(休職者等を含む)						(内数)						兼務者											
	校長	教頭	主幹	教諭	助諭	養教	養助	栄教	講師	計	基準外	加配	欠員補充	教諭	講師			事務	栄養					
1 鴻巣東小	男	1		1	5					7		教科充実 通級指導	1	教諭 2		1		1	1	1	いきいき先生 通級指導教室	2		
	女		1	1	12	1				14			2								1	通級指導教室	2	
	計	1	1	1	17	1				21											1			
2 鴻巣南小	男	1	1	1	5					8		教科充実 通級指導	1								1	いきいき先生 通級指導教室	3	
	女				12	1				13			1								1	4	通級指導教室	1
	計	1	1	1	17	1				21			1								1	1		
3 馬室小	男	1	1	1	6					8		教科充実	1	教諭 1							1	いきいき先生	2	
	女				9	1				10											1	1		
	計	1	1	1	15	1				18											1	3	日本語指導	1
4 田間宮小	男	1	1	1	7					10		小学校専科 マネ強化 在外教育施設	1	教諭 2							1	いきいき先生	2	
	女				18	1				19			1								1	3	日本語指導	1
	計	1	1	1	25	1				29			1								1	1		
5 箕田小	男	1	1	1	7					10		教科充実	1	教諭 2							1	いきいき先生	2	
	女				10	1				11											1	3	日本語指導	1
	計	1	1	1	17	1				21											1	1		
6 常光小	男	1	1		3	1				6		教科充実	1	助教諭 1							1	いきいき先生	1	
	女				6	1				7											1	1		
	計	1	1	1	9	1				13											1	1		
7 鴻巣北小	男	1	1	1	5					7		教科充実 英語	1	教諭 1							1	いきいき先生	2	
	女	1	1	1	12	1				15			1								2	3	理科支援員	1
	計	1	1	1	17	1				22			1								1	1		
8 松原小	男	1	1	1	7					10		教科充実 通級指導 教科担任	1	教諭 1							1	いきいき先生	2	
	女				12	1				13			1								1	2	通級指導教室	1
	計	1	1	1	19	1				23			1								1	1		
9 赤見台第一小	男	1	1	1	4	1				6		小学校専科 統合支援	1	助教諭 1							1	いきいき先生	2	
	女	1	1	1	13	1				17			1								2	4	日本語指導員	1
	計	1	1	1	17	1				23			1								1	1		
10 赤見台第二小	男	1	1	1	9	1				13		教科充実	1	教諭 2							1	いきいき先生	3	
	女				18	1				21	1	1低学年/英語 通級指導	2								1	5	通級指導教室	2
	計	1	1	1	27	1				34			2								1	1		
11 鴻巣中央小	男	1	1	1	3					4		教科充実	1								1	いきいき先生	1	
	女	1	1	1	4	1				6											1	1		
	計	1	1	1	7	1				10											1	1		
12 吹上小	男	1	1	1	8					11		小学校専科 初任研	1	教諭 1							1	いきいき先生	3	
	女				14	1				17			1								2	2	日本語指導員	1
	計	1	1	1	22	1				28			1								1	1		
13 小谷小	男	1	1	1	3					5		教科充実	1	教諭 1							1	いきいき先生	1	
	女	1	1	1	6	1				7											1	2	理科支援員	1
	計	1	1	1	9	1				12											1	1		
14 下忍小	男	1	1	1	4					6		教科充実	1	教諭 1							1	いきいき先生	1	
	女				7	1				8											2	2	理科支援員	1
	計	1	1	1	11	1				14											1	1		
15 大芦小	男	1	1	1	5					7		教科充実	1	教諭 1							1	いきいき先生	1	
	女	1	1	1	6	1				9											1	2	理科支援員	1
	計	1	1	1	11	1				16											1	1		
16 屈巢小	男	1	1	1	4					6		教科充実	1	教諭 1							1	いきいき先生	1	
	女				7	1				8											2	2	理科支援員	1
	計	1	1	1	11	1				14											1	1		
17 共和小	男	1	1	1	5					6		教科充実	1								1	いきいき先生	1	
	女	1	1	1	4	1				6											1	1		
	計	1	1	1	9	1				12											1	1		
18 広田小	男	1	1	1	6					7		教科充実	1	教諭 3							1	いきいき先生	2	
	女	1	1	1	9	2				13			1								3	3	理科支援員	1
	計	1	1	1	15	2				20			1								1	1		
小学校計	男	16	13	8	99	3				139										3	いきいき先生36 特別支援教育39 日本語指導員 3			
	女	2	5	1	197	19				231	1		32	22						14	日本語指導員 6 通級指導教室 4 理学支援員 4			
	計	18	18	9	296	3	19			370			10	14	18	1			1	1	1	1	1	1
1 鴻巣中	男	1	1	1	16					19		教科充実	2	教諭 3						1	いきいき先生	3		
	女				12	1				14		通級指導 生徒指導	1							1	5	さわやか相談	1	
	計	1	1	1	28	1				33			1								1	1		
2 鴻巣北中	男	1	1	1	7					9		教科充実 初任研	1	教諭 1						1	いきいき先生	2		
	女				11	1				12			1							1	2	さわやか相談	1	
	計	1	1	1	18	1				21			1								1	1		
3 鴻巣西中	男	1	1	1	13					16		教科充実 生徒指導	2	教諭 2						2	いきいき先生	2		
	女				13	1				16			1							1	4	さわやか相談	1	
	計	1	1	1	26	1				32			1								1	1		
4 鴻巣南中	男	1	1	1	8					10		教科充実	1							1	いきいき先生	1		
	女				8	1				9										1	1	さわやか相談	1	
	計	1	1	1	16	1				19											1	1		
5 赤見台中	男	1	1	1	12					16		教科充実 マネ強化	1	教諭 2						1	いきいき先生	2		
	女				9	1				10			1							1	5	日本語指導員	1	
	計	1	1	1	21	1				26			1								1	1		
6 吹上中	男	1	1	1	11					13		教科充実	1	教諭 1						1	いきいき先生	2		
	女				8	1				9										1	2	さわやか相談	1	
	計	1	1	1	19	1				22											1	1		
7 吹上北中	男	1	1	1	8					10		教科充実 マネ強化	1	教諭 2						1	いきいき先生	2		
	女				16	1				19			1							1	5	日本語指導員	1	
	計	1	1	1	24	1				29			1								1	1		
8 川里中	男	1	1	1	11					13		教科充実	1	教諭 1						1	いきいき先生	2		
	女				8	1				9										1	2	さわやか相談	1	
	計	1	1	1	19	1				22											1	1		
中学校計	男	7	7	3	84					103										2	いきいき先生15 特別支援教育25 日本語指導員 2 さわやか相談 8			
	女	1	1	1	86	9				99	1		13							8	8	日本語指導員 3 理科支援員 4		
	計	8	8	3	170	9				202														

学校支援課

子どもたちが、豊かな心と創造性をもち「生きる力」を身に付けることを目指し、「確かな学力」「心の教育」「健康・体力向上」等、学習指導・生徒指導の積極的な支援を行い、調和のとれた児童生徒の育成に努める。さらに、学校の教育力向上を目指し、的確な指導力、実践力を一層深める研究推進活動等を効果的に実施する。

指導の重点

1 学校経営

- (1) 学校教育目標の実現を目指す学校経営
- (2) 検証改善サイクルに基づく創意工夫ある教育課程の編成・実施
- (3) 管理職の指導力の発揮と全教職員の協働体制の確立
- (4) 研修の充実と指導力の向上
- (5) 家庭や地域社会、異校種の学校との連携

2 学級経営

- (1) 学校教育目標の達成を図る学級経営
- (2) 児童生徒一人一人が尊重される学級運営
- (3) 児童生徒が様々な活動に自主的、実践的に取り組む学級経営
- (4) 特別支援教育の視点

3 生徒指導

- (1) 児童生徒理解の徹底
- (2) 生徒指導上の諸課題の未然防止
- (3) 基本的生活習慣の確立と校内規律の維持
- (4) 生徒指導・教育相談体制の充実
- (5) いじめへの対応
- (6) 不登校児童生徒への支援

4 進路指導・キャリア教育

- (1) 児童生徒理解に基づく進路指導・キャリア教育の推進
- (2) 全教育活動を通じた組織的、系統的な進路指導・キャリア教育の推進
- (3) 進路指導・キャリア教育に関する啓発的経験の充実
- (4) 小・中・高等学校及び特別支援学校の連携、及び家庭や地域社会、関係機関との連携の強化

5 道徳教育

- (1) よりよく生きる基盤となる道徳性の育成
- (2) 教育活動全体を通じて行う道徳教育
- (3) 道徳科における指導の充実
- (4) 家庭・地域社会との連携
- (5) 特別支援教育の視点

6 学校教育相談

- (1) 児童生徒の自己実現への支援
- (2) 学校教育相談体制の充実と相談活動の活性化

7 体育

- (1) 児童生徒が主体的に運動する授業の実践
- (2) 計画的・継続的な指導及び環境の整備・充実
- (3) 体育・健康に関する指導の充実
- (4) 組織的、計画的な研修の充実

8 健康教育

- (1) 学校保健
- (2) 学校安全
- (3) 学校における食育

9 人権教育

- (1) 教育活動全体を通じた人権教育の推進
- (2) 全体計画・年間指導計画の作成・改善・充実と着実な実践
- (3) 指導内容・指導方法の充実・改善と「人権感覚育成プログラム」の活用
- (4) 家庭・地域社会との連携

10 特別支援教育・交流及び共同学習

- (1) 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育の推進
- (2) 特別支援学級に在籍する児童生徒への指導の充実
- (3) 通常の学級における障がいのある児童生徒への支援の充実
- (4) 共生社会の形成を目指した教育の推進
- (5) 支援籍学習・交流及び共同学習の実施

11 国際理解教育

- (1) 校内推進体制の確立
- (2) グローバル化に対応した教育の推進
- (3) 多文化共生の積極的な推進

12 情報教育

- (1) 情報教育の目標
- (2) 情報教育の体系的な実施
- (3) 情報教育の推進
- (4) プログラミング教育の推進

13 環境教育

- (1) 持続可能な社会の実現のため、環境を守ろうとする心と態度の育成
- (2) 全体計画・年間指導計画の作成と教職員の共通理解に基づいた推進体制確立
- (3) 家庭や地域社会、NPO等との連携による環境教育の充実

14 ボランティア・福祉教育

- (1) 学校教育におけるボランティア・福祉教育の位置付け
- (2) 発達の段階に即したボランティア活動・福祉体験の推進
- (3) 家庭や地域社会との連携

15 男女平等教育

- (1) 男女共同参画社会の実現を目指す教育の推進
- (2) 教育活動全体を通じた組織的な指導の推進
- (3) 家庭・地域社会との連携

16 学校図書館教育

- (1) 学校図書館の活用を位置付けた指導計画の作成
- (2) 学校図書館を活用した授業の充実
- (3) 学校図書館の充実
- (4) 計画的な読書指導の推進

17 小規模校教育

- (1) 小規模校のよさを生かした特色ある学校づくりの推進
- (2) 児童生徒の実態に即した適切な指導計画の作成と改善・充実
- (3) 指導方法の工夫・改善
- (4) 校内研修の推進と積極的な自己研修の推進

18 主権者教育

- (1) 主権者教育の推進
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの指導方法の工夫・改善

19 消費者教育

- (1) 若年者への消費者教育の推進
- (2) 消費者教育教材の開発

鴻巣市立教育支援センター（LET'S）

教育支援センターでは、「いじめ・不登校問題への対応」「特別支援教育の推進」「教職員の資質向上」「子育て支援の充実」「家庭・地域連携の推進」を重点目標に掲げ、0歳から15歳までの一貫した教育の推進を目指す。



<運営の基本方針>

教育支援センターは、鴻巣市の学校教育の充実と向上を図ることを目的に、健やかな子どもの成長を願う保護者、教職員、学校を側面から支援するセンターとしての使命をもって各事業を進めていく。

〒365-0004 鴻巣市関新田1281番地1
TEL (569) 3181 FAX (569) 1773

《アクセス》 鴻巣駅東口より市内循環バス「フラワー号」で約25分「ふるさと館」下車すぐ

1 教育相談等の充実

学校やさわやか相談室、関係機関等との連携を重視し、子どもたちの望ましい成長を図るために、幼児、児童生徒、保護者及び教職員を対象とし、子育てや発達についての教育相談を行う。

教育相談室	電話相談及び面接相談 相談時間：午前9時から午後4時30分 TEL (569) 3181
「ことばの教室」	「ことば」や「きこえ」に心配のある子どものための難聴・言語障がい通級指導教室（場所は鴻巣東小学校内・吹上小学校内に設置） ・鴻巣東小学校 TEL (541) 2713 ・吹上小学校 TEL (548) 4670
さわやか相談室 （中学校8校）	<ul style="list-style-type: none"> ・鴻巣中学校 TEL (543) 5211 ・鴻巣北中学校 TEL (597) 0750 ・鴻巣西中学校 TEL (543) 0550 ・鴻巣南中学校 TEL (542) 0271 ・赤見台中学校 TEL (596) 6861 ・吹上中学校 TEL (547) 1076 ・吹上北中学校 TEL (548) 0090 ・川里中学校 TEL (569) 2343
通級指導教室 「ウイング」(小学生対象) 「ステップ」(中学生対象)	一人一人の子どもの状況・学び方に合わせた支援を考え、学習を行うための発達障がい・情緒障がい通級指導教室 <ul style="list-style-type: none"> ・鴻巣南小学校内 「ウイング南小教室」 TEL (541) 8668 ・赤見台第二小学校内 「ウイング赤二小教室」 TEL (597) 5311 ・吹上小学校内 「ウイング吹上小教室」 TEL (547) 3077 ・鴻巣中学校内 「ステップ鴻巣中教室」 TEL (541) 8540 ・赤見台中学校内 「ステップ赤見台中教室」 TEL (597) 1561

2 適応指導教室の充実

不登校及び不登校傾向の児童生徒に対して、心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視し支援する。

<指導内容>

- ①児童生徒に対して、一人一人の実情に合わせた計画のもと、個別指導・小集団活動を通して、集団への帰属意識・適応力を高めるとともに、学校復帰を目指して基礎学力の補充にも視点をおき指導にあたる。
- ②保護者に対しては、電話相談や面接相談に応じ、児童生徒の学校復帰等に向けて連携する。
- ③学校、さわやか相談室、スクールカウンセラーとの連携を密にし、児童生徒の状況把握と対応策について、話し合いを進める。

3 教職員研修の充実

教育専門職としての資質と指導力の向上を図るため、研修の工夫・充実に努める。

4 特別支援教育の推進

特別支援学級や通級指導教室における学習環境の整備と指導の充実を図る。また、幼保との連携による巡回相談や健康福祉部、こども未来部との連携を強化し、5歳児健診後の子育て相談、心理発達相談、教育相談等を行う。



鴻巣東 小学校



校長名 関根 正味
 教頭名 森 奈緒子
 電話 (541) 1118
 F A X (542) 3075

<https://kohigashi-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市本町6丁目4番56号
 開校記念日 10月1日
 児童数 252名 教職員数 22名
 学級数 12 (内 特別支援学級1)

○本校の特色

明治6年に創立され、149年の歴史と伝統があり、地域に支えられた学校である。校庭には、樹齢150年を超えるけやきの大木が2本ある。児童・保護者・地域住民から学校のシンボルとして「大けや」という愛称で親しまれていて、「緑の風が大けやの若葉かえして……」と校歌にも歌われている。この落ち葉をPTAや全校児童の奉仕活動によって集めて校内で堆肥化し、5年の児童による「菊づくり」や花栽培、野菜づくり等に活用し、児童に「大けや」の素晴らしさや自然を大切にすることの豊かな心を育てている。また、大けやをもとにした教育活動の充実を図っている。

学校運営協議会、自治会長会議、学校応援団会議等とおして、地域との連携を深めている。中でも、地域のボランティアによる学校応援団の活動が充実している。児童の登下校時の安全・見守りボランティア、体験活動等の学習支援ボランティア、読み聞かせボランティア等、保護者や地域住民との心が通う温もりのある体験活動を推進し、学校・家庭・地域の連携を深めるための取組を充実させている。

○学校教育目標

- ・はつきり 心豊かなたくましい子
- ・しっかり 自分から学び考える子
- ・にっこり 明るく思いやりのある子

○本年度の研究

「自ら学び、考え、行動するけやきっ子の育成」【体育科】



鴻巣南 小学校



校長名 宮野 和幸
 教頭名 山本 泰史
 電話 (541) 1107
 F A X (542) 3115

<https://kominami-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市本町8丁目7番23号
 開校記念日 10月14日
 児童数 361名 教職員数 22名
 学級数 14 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

南校は、昭和26年4月に開校して以来、地域に支えられ、地域に愛され、地域と共に歩んできた学校である。学区には、長い歴史と伝統をもつ人形のまち鴻巣の「人形町」がある。

学習規律を含む「規律ある態度」の育成を基盤とし、確かな学力や豊かな心をはぐくむ教育活動は南校の大きな特色である。今年度も「規律正しく、活力にあふれ、子どもの笑顔が輝く南校」を目指し、『南校チャレンジ7』①規律ある態度の育成、②ぬくもりのある学級づくり、③質の高い授業づくり、④道徳教育の推進、⑤自主的実践的な態度を育てる特別活動の推進、⑥進んで体を動かし鍛える運動習慣の定着、⑦命を守る防災教育の推進、を重点として取り組んでいる。

また、通級指導教室「ウイング」や特別支援学級「さくら」においては、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な特別支援教育の充実を図っている。

○学校教育目標

- 「正しく、強く、ほがらかな子の育成」
- ・進んで学習する子
 - ・健康でたくましい子
 - ・明るく思いやりのある子

○本年度の研究

「生き生き学び、主体的に学習に取り組む南っ子の育成」
 ～ICT機器を効果的に活用した指導法の工夫を通して～



馬室小学校



校長名 伊藤 誠
 教頭名 関根 努
 電話 (541) 0578
 F A X (542) 3117
<https://mamuro-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市滝馬室 555 番地
 開校記念日 12 月 6 日
 児童数 310 名 教職員数 19 名
 学級数 12

○本校の特色

本校は、大宮台地の北西端、西側に荒川が流れる自然環境豊かな所に位置し、創立 145 年目を迎えた歴史と伝統をもった学校である。

緑に覆われたわんぱく広場、花を絶やさない花壇、馬室っ子農園・ポピー畑、絶景の富士山を眺める展望台等、恵まれた自然を活かした教育環境づくりに、児童、教職員、PTA が一体となり熱心に取り組んでいる。また、確かな学力の育成と豊かな心の育成や体力向上をめざし、少人数指導による指導法の工夫改善、体験的な学習、図工や音楽を中心とした情操教育の充実、体力づくり、親子リサイクル運動、異年齢グループでの活動等、積極的な取組を行っている。

今年度は、「仲間とともに学び合い、高め合う馬室っ子の育成」を主題とし、国語科の「書く」活動を中心に、児童が自分の思いや考えを豊かに表現できるようにするための授業の工夫についての研究に取り組んでいる。

○学校教育目標

- 「ともに伸びる馬室っ子」
 ～あせがきらきら馬室っ子～
- ・自ら学び考える力を高める子
 - ・認め合い、支え合い、協力する子
 - ・健康で進んで心と体を鍛える子

○本年度の研究

「仲間とともに学び合い、高め合う馬室っ子の育成」
 ～自分の思いや考えを豊かに表現する、授業の工夫を通して～



田間宮小学校



校長名 江原 新治
 教頭名 杉山 賢次
 電話 (596) 0617
 F A X (597) 0262
<https://tamamiya-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市糠田 2985 番地
 開校記念日 10 月 15 日
 児童数 557 名 教職員数 31 名
 学級数 20 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

豊かな自然に恵まれ四季折々の武蔵野の風景が楽しめる。校舎西側は荒川の中流域で秋には持久走大会で土手の一部を走る。開校 149 年目の歴史と伝統のある学校で、地域には卒業生も多く在住し、学校への協力も惜しまない。併せて学校へ寄せる期待も大きい。

目指す学校像「愛情あふれ、潤いと勢いのある学校」の具現化に向けて、「チーム田間宮」を合言葉に「確かな学びのある学校」「豊かな心と健やかな体を育てる学校」「地域に信頼される開かれた学校」を目指し、全力で取り組んでいる。

【校内課題研究の取組】

国語科を中心とした、書く活動や伝え合う活動を通して、自分の思いや考えを適切な文章構成で表現したり、積極的に伝えようとする児童の育成を目指し、日々の教育活動を実践していく。

【保護者・地域の協力体制】

PTA、学校応援団等を核に教育活動・教育環境の充実に向け、保護者・地域の方々の支援と協力をいただいている。また、地域防犯パトロール隊やスクールガードボランティアの方々からの支援と協力は、安全・安心な学校づくりに欠かせないものとなっている。

○学校教育目標

- 「夢に向かって 心豊かに伸びゆく子」
- ・たくましく元気な子
 - ・まじめに勉強する子
 - ・みがき合い高め合う子
 - ・やさしく助け合う子

○本年度の研究

「自分の思いや考えをいきいきと表現するたまみやっ子の育成」



箕田小学校



校長名 齋地 満
 教頭名 鈴木 聡
 電話 (596) 0318
 F A X (597) 0263

<https://mida-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市箕田 408 番地
 開校記念日 4月20日
 児童数 305名 教職員数 22名
 学級数 14 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

本校は、箕田源氏発祥の地とされる現在地に、明治5年の学制発布とともに設立した歴史と伝統を誇る学校である。地域に愛され、親しまれる学校として、開かれた学校、特色ある学校づくりを進めるとともに、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成に取り組んでいる。今年度は創立150周年となり、特別な1年間を彩る様々な記念事業を計画している。

本校の特色ある教育活動である「箕田小フラワーデー」では、全校児童で花植えを行い、四季を通して色彩豊かな花々が彩られる。また、児童から有志を募り、「おそうじ隊」「あいさつ隊」「枯山水隊」「草とり隊」の4隊からなる「箕田っ子ボランティア隊」を設け、自主的かつ責任あるボランティア活動を展開している。

保護者、地域は大変協力的であり、様々な体験活動の指導、地域探検の引率、登下校の見守りボランティア等、数多くのボランティアの方々に支援をいただき充実した教育活動を展開している。

学力向上においては、算数の授業における少人数指導を通した「わかる授業」を実践や、校長講話の聞き取り作文を通した聞く力、書く力のバランスの取れた育成を目指している。さらに年5回の家庭学習強化週間により、家庭と連携して家庭学習の習慣化を図っている。

○学校教育目標

- 「感動し、共に喜びあえる児童の育成」
- ・できる喜びを感じる子 (知)
 - ・人のよさを感じる子 (徳)
 - ・汗をかく喜びを感じる子 (体)

○本年度の研究

自分の思いを豊かに表現し、共に学び合う児童の育成
 ～コミュニケーション活動における ICT 活用の可能性を探って～



常光小学校



校長名 林 義典
 教頭名 浦原 卓也
 電話 (541) 5739
 F A X (542) 3164

<https://jyoko-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市下谷 369 番地
 開校記念日 11月12日
 児童数 116名 教職員数 14名
 学級数 7 (内 特別支援学級1)

○本校の特色

常光小学校は、水田や梨園など緑豊かな環境に恵まれ、開校149年目となる歴史と伝統ある学校である。PTAや長寿会等と連携協力し、地域から学び地域へ発信する教育活動を行っている。

「つよい子」の育成を目指し、健康教育や体育授業の充実を図っている。保健委員会による歯ッピー集会や5年生・6年生への「歯と口の健康教室」を実施し、実践化に繋げている。また、全校児童を対象とした「チャレンジタイム(業前活動)」や日常の体育授業において、運動の特性に十分ふれさせる体育授業を実施している。

「かしこい子」の育成を目指し、算数科を中心とした思考力・表現力を高める授業づくりを全学年で進めている。さらに、基礎的・基本的な学力の定着のため漢字・計算検定やノート検定、新聞を活用したNIEの取り組み、各種行事の児童発表などにも取り組んでいる。

「やさしい子」の育成を目指し、動植物の飼育や栽培など様々な体験活動に取り組んでいる。4・5年生の総合的な学習の時間に、ホテル飼育の学習を位置づけ、例年、「ホテル観賞会」を開催し、その成果を発表している。また、和太鼓クラブと常光ソーラン隊は、市の各種イベントに参加し、常光小の広告塔の役割を果たしている。

○学校教育目標

- ・つよい子 (健やかな体)
- ・かしこい子 (確かな学力)
- ・やさしい子 (豊かな心)

○本年度の研究

「基礎的な知識・技能を習得させ、思考力・表現力を伸ばす授業の創造」 ～算数科の授業改善を通して～



鴻巣北 小学校



校長名 藤村 郁夫
 教頭名 福山 功
 電話 (596) 5239
 F A X (597) 0264
<https://kokita-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市神明3丁目18番10号
 開校記念日 11月22日
 児童数 399名 教職員数 26名
 学級数 15 (内 特別支援学級1)

○本校の特色

地域とともに学び、地域の中で大きく育ってきた鴻巣北小。昨年、児童会が中心となり、保護者・地域の方の協力を得ながら50周年のお祝いの会を実施。また新たな気持ちでスタートしている。

今年度は、「学力向上」と「健康・体力の増進」を重要課題としている。「学力向上」では、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業の改善、個に応じた指導・学習規律の徹底と環境の整備に重点をおいている。学校課題研修として、ICT機器の効果的な活用にも視点をおき、新たな学びに取り組んでいる。

毎日元気いっぱい過ごしている子どもたち。笑顔で登校すると、すぐに校庭に出て、走り回っている。その校庭の芝生を暑い夏の日も丁寧に世話をしてくださっている地域の方の協力も大きい。

運動会や持久走大会、縦割り班活動、校内音楽会などの行事を通して、一人一人が認められ、自分の居場所が確保され、安心して過ごせる場所が、「鴻巣北小」と誇れる児童の育成に努めている。

○学校教育目標

「強く 正しく 美しく」

- ・強く…心身ともに健全であること。自分自身の心を鍛え、自分に自信を持つ。
- ・正しく…善悪の判断を持つこと。自分の心に問いかけ、正しい行動をとる。
- ・美しく…感動する心をもつこと。美しいものを美しいと感じる心をもつ。

○本年度の研究

「主体的に学ぶいちょうっ子の育成」
 ～ICT機器の効果的な活用～



50周年記念ゆるキャラ

○本校の特色

鴻巣市南部の果樹園・田畑の残る緑豊かな住宅地にある学校で、本年度で開校47年目を迎える。

本校では、今年度は「すべての子を松原の光に」「日本一のあいさつと笑顔の学校」を掲げ、日々の教育を推進している。児童の人間力、教師力、保護者・地域の教育力を高め、児童と教職員が共に生き生きと活動する開かれた学校づくりを目指している。「やりがい」「生きがい」「居がい」のある学校づくりが学校経営の中心である。

基礎的・基本的な学習内容の定着を図るために、算数の少人数及びTT指導・詩の暗唱・読書活動・ドリル学習等を実施している。また、校庭の芝生化により整えられた環境のもとで、朝のさわやかタイムや業間、昼休みの外遊びの奨励により、体力向上を図っている。

本校の特色ある教育活動の一つである梨栽培や米づくり、サツマイモの収穫作業やささら獅子舞クラブの活動など、学校応援団、地域の協力を得て、多彩な体験活動を教育課程に位置付け、豊かな心の育成に力を注いでいる。さらに、環境整備、昔あそびの体験、またボランティアによるお話し会等を行っている。

校内研修においては、今年度は自主研修として「自ら学び かしこく生きる 松原っ子の育成」を研究主題とし、算数科の研究に取り組んでいる。ICTの効果的な活用も検討しながら授業展開の工夫に取り組み、児童が主体的に学習に取り組む力を育てる。

○学校教育目標

「豊かな心を持ち 自ら学び たくましく生きる松原の子」
 ・やさしく ・かしこく ・げんきよく

○本年度の研究

「自ら学び かしこく生きる 松原っ子の育成」
 ～ICTを活用した算数科における授業展開の工夫～



松原小学校



校長名 田野 信哉
 教頭名 荻島 文子
 電話 (542) 8450
 F A X (542) 3190
<https://matubara-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市原馬室2425番地
 開校記念日 2月14日
 児童数 389名 教職員数 25名
 学級数 15 (内 特別支援学級2)



赤見台第一 小学校



校長名 大澤 紀子
 教頭名 赤沢 直幸
 電話 (596) 1688
 F A X (597) 0265
<https://akal1-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市赤見台4丁目19番1号
 開校記念日 7月6日
 児童数 308名 教職員数 23名
 学級数 14(内 特別支援学級2)

○本校の特色

歴史ある箕田の地の一角が住宅地として開発されるに伴って創立され、本年度は41年目を迎える。歴史と伝統を尊重しつつ全職員の叡智と実践力を結集して学校教育目標の具現化を図り、「テキパキ にこにこ 赤見っ子」を実現し、児童の笑顔が輝く学校づくりに邁進している。

本校では、児童会を中心とした「あいさつ運動」や学級・縦割り班で活動する「ふれあいタイム」、学年ごとに合唱を披露する「音楽朝会」等を通して情操を培う教育に力を入れるとともに、体力向上を目指した「さわやかタイム」、算数科を中心とした少人数指導を実践している。また、思考力・判断力・表現力の育成を目指し、新聞を活用した学習活動(NIE)を推進する等、新しい学習指導要領の趣旨に沿った授業展開を図っている。

令和元年度より、校内研修として算数科の研究に取り組んでいる。主体的・対話的で深い学びのある授業実践を重ね、児童の一人一人の学力の向上を目指すとともに、食に関する指導の充実にも継続して取り組む。これらの取組などを通して、「チーム赤一」として全教職員が一致団結し、児童の「生きる力」を育む。

○学校教育目標

「豊かな心を持ち、たくましく生きる赤見っ子」の育成
 —テキパキ にこにこ 赤見っ子—
 (あ) 明るい心で 助け合う子
 (か) 体も心も たくましい子
 (み) 自ら学ぶ かしこい子

○本年度の研究

「豊かな心を持ち、たくましく生きる赤見っ子の育成」
 ～「なぜ」を見つけ、主体的・対話的で深い学びのある授業実践を通して～



赤見台第二 小学校



校長名 池澤 道弘
 教頭名 加藤 豊
 電話 (596) 6571
 F A X (597) 0266
<https://aka2-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市赤見台2丁目6番1号
 開校記念日 6月27日
 児童数 278名 教職員数 24名
 学級数 14(内 特別支援学級2)

○本校の特色

昭和62年に開校し、今年36周年を迎える、明るく、楽しく、活力のある学校である。市内初の「発達障がい・情緒障がい通級指導教室」(ウイング)を開設し、個々の児童の実態に合わせた指導を行うとともに、発達障がいについての相談機関として、本校のみならず地域の特別支援教育発展の一役を担っている。また、昨年度校庭が芝生化され、素晴らしい環境のもとで、児童は力いっぱい運動や外遊びを楽しんでいる。

学校経営方針は「糊代のある学校運営と鉄壁のカバーリング～フットワーク、ネットワーク、チームワーク～」であり、教職員が力を結集し、「集う楽しさ」のある学級づくり、「できる喜び」を味わえる授業展開に取り組むとともに「ふれあいタイム」「赤二っ子まつり」等の縦割活動や赤二っ子応援団の協力による体験活動等を通して笑顔かがやく、健やかな赤二っ子の育成に努めている。

○学校教育目標

『かがやけ笑顔』(日本一の小学生)
 ～集う楽しさ、できる喜び～
 ・あかるく 元気な子 (身を鍛え)
 ・かंगाえ 勉強する子 (知を求め)
 ・みんなと なかよくする子 (気を広く)

○本年度の研究

「わかった!」「できた!」が実感できる体育事業
 ～主体的に学び合う体育事業を目指して～



鴻巣中央 小学校



校長名 永塚 壽一
 教頭名 芳川 りえ
 電話 (543) 7111
 F A X (543) 7113

<https://kochuo-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市中央30番1号
 開校記念日 11月2日
 児童数 411名 教職員数 24名
 学級数 15 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

開校29年目、市内で一番新しい学校である。吹き抜けのある明るい校舎、緑輝く芝生の校庭、そして近隣には「クレアこうのす」や陸上競技場などの公共施設があり、学校行事等で活用することができる恵まれた学習環境が整っている。

「三感」あふれる学校(充実感・存在感・所属感)～今日が楽しく、明日が待たれる「結の学校」づくり～の目指す学校像のもと、チームワーク・フットワーク・ネットワークをキーワードに、児童や教職員、そして保護者が教育活動に取り組んでいる。

今年度より、笠原小学校と統合し、笠原地区からの3台のスクールバスでの通学支援が本格的に始まった。円滑な統合のための準備として、昨年度に実施した交流活動(PCの活用によるオンライン交流、林間学校等の学校行事における交流活動等)により、年度当初から新生鴻巣中央小学校として、スムーズなスタートが切れている。また、伝統のある笠原小、ICTパイロット校としての中央小、2つの学校のよさを結ぶ「結の学校」として、キャッチフレーズに表現される「はきはき・にこにこ・きびきび」した児童の育成を目指している。今年度8月にはSTEAM LABが導入開始され、児童のICT機器活用の方がさらに広がっていく予定である。さらに、教職員も主体的に学ぶ「学び上手な中央っ子」の育成のため、学校課題研究としてSTEAM教育に取り組んでいく。

○学校教育目標

・友と学ぶ子 ・心の豊かな子 ・体をきたえる子

○本年度の研究

STEAM教育と結び付けた教科横断的な学習の実現を目指して～中央型PBLの開発と学び上手な中央っ子の育成～



吹上小学校



校長名 清水 励
 教頭名 浦山 拓之
 電話 (548) 0132
 F A X (547) 1469

<https://fukiage-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市南1丁目10番5号
 開校記念日 10月1日
 児童数 584名 教職員数 35名
 学級数 21 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

明治22年に創設され、今年度で133年を迎える伝統校である。建て替えた校舎と鉄筋校舎が一体となった教育環境で7年目となり、落ち着いた雰囲気の中で児童は学習している。保護者や地域住民の「我が母校」という意識が強く、協力を惜しまない地域性がある。学校応援団の協力も活発で、多くの方の支援を受け、各学年において効果的な教育活動が展開されている。

「子どもがいて、学校があって、教師がいる。信頼される地域の学校をめざす」経営方針のもと、「チーム吹上小」を合言葉に、「判断力の育成」(是々非々の徹底)「目を合わせて、進んであいさつのできる子の育成」「無言清掃のできる児童」を目指している。

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図るため、児童一人一人の個性や能力に応じた指導を工夫するとともに、少人数指導による授業展開の工夫や、体験学習、異年齢集団での活動、体力向上等に取り組む、学ぶ喜びを実感させ、充実した学校生活が実現できるように、その実践を積み重ねている。

○学校教育目標

「夢いっぱい 輝く瞳 光る汗」
 ・進んで学びよく考える子
 ・明るく思いやりのある子
 ・たくましくねばり強い子

○本年度の研究

【情報教育】

「主体的・対話的に学びに向かう児童の育成」
 ～ICT機器の活用を軸として～



小谷小学校



校長名 棚澤 大輔

教頭名 小葉 全子

電話 (548) 1004

F A X (547) 1467

<https://koya-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市小谷 1890 番地 1

開校記念日 4月27日

児童数 100名 教職員数 11名

学級数 6

○本校の特色

市の北西に位置し、南に荒川が流れ、学校の周りに田園が広がるなど豊かな自然に恵まれている。

明治40年、前砂小学校と合併し小谷尋常小学校となり、現在の場所に移転開校してから今年で115年目になる。

児童は明るく素直で健康的な子が多い。保護者や地域は学校に協力的で信頼関係も厚い。

アイガモ農法による米づくりやさつまいもづくりなど、地域の特色を生かした農業体験、長寿会との交流、学年の枠をこえて仲良く遊ぶ「なかよしタイム」、温かい人間関係の構築に寄与する「思いやりキャンペーン」など、特色ある教育活動を展開している。運動場は全面芝生で美しく維持され、安全な環境のもとで体力づくりにも力を入れて取り組んでいる。

○学校教育目標

「夢・希望にあふれる 心豊かな児童の育成」

〈目指す児童像〉

(知) 自ら学び、最後までやりぬく子

(徳) 明るく思いやりのある子

(体) 気力に満ちた健康な子

○本年度の研究

「友だちと関わり合い、自分の考えや思いを表現できる小谷っ子の育成」
～「つながり」を大切に授業・活動を通して～



下忍小学校



校長名 野本 昌宏

教頭名 西原 昇

電話 (548) 2300

F A X (547) 1468

<https://shimooshi-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市鎌塚 10 番地

開校記念日 5月31日

児童数 465名 教職員数 29名

学級数 17 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

ゆるやかな元荒川の流れに沿って吹上地域の北東側に位置する下忍小は、開校149年の長い歴史と伝統のある学校である。

「下忍小4つのあ」を合言葉に、「あいさつ・あんぜん・あとしまつ・あたたかい言葉」の指導を日々の教育活動の中で重点として行っている。また、児童会を中心に「のすっこ宣言」「あいさつ運動」等豊かな人間関係を目指し取り組んでいる。

学力向上では、見通しと振り返りのある授業を中心に、ICTの効果的な活用等、進んで自分の考えを表現できる児童の育成を目指し、一致団結し、全力で取り組んでいる。

また、授業で習った学習内容をさらに深めるために、朝の時間帯でのぐんぐんタイムの設定や「わかる・できる授業」を全面的に展開することを通して、基礎学力の定着を図り、活用力の問題に取り組むなど、児童の学びに向かう力の育成に努めている。

○学校教育目標

「知・徳・体の調和がとれた児童の育成」

・進んで学ぶ子 (はきはき)

・思いやりのある子 (ここにこ)

・元気ががんばる子 (こつこつ)



あいさつキャラクター

○本年度の研究

「自分の思いや考えを豊かに表現できる下忍っ子の育成」
～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて～



大芦小学校



校長名 橋本 浩
 教頭名 横尾 臣
 電話 (548) 6555
 F A X (547) 1466
<https://oashi-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市大芦 923 番地 1
 開校記念日 4 月 23 日
 児童数 113 名 教職員数 13 名
 学級数 7 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

コスモスやポピーなど、四季折々の花が咲く荒川沿いの田園地帯に建つ、開校 42 年目の学校である。

生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域の教育力を積極的に活用した自然体験活動（ミニトマト・サツマイモ・ナス・稲などの栽培収穫等）、日本文化体験活動（茶道・華道・水墨画等）や異学年交流活動（1 年生から 6 年生がいっしょに遊ぶ「なかよしタイム」や「大芦小まつり」等）など、自然や文化との触れ合いや人との交流を大切にしている教育活動を実践している。

学力向上では、計算・漢字の名人テストへの挑戦やドリルタイム等を通して学習の基礎・基本の定着を図るとともに、1 人 1 台貸与の学習者用端末を計画的・効果的に活用している。

小規模校のよさを生かし、職員、保護者、地域が三位一体となって、どの児童にもきめ細やかな指導・支援ができるよう、日々の教育活動に取り組んでいる。

○学校教育目標

「自分から意欲的に活動し、心豊かで、
 たくましい大芦小の子を育てる」

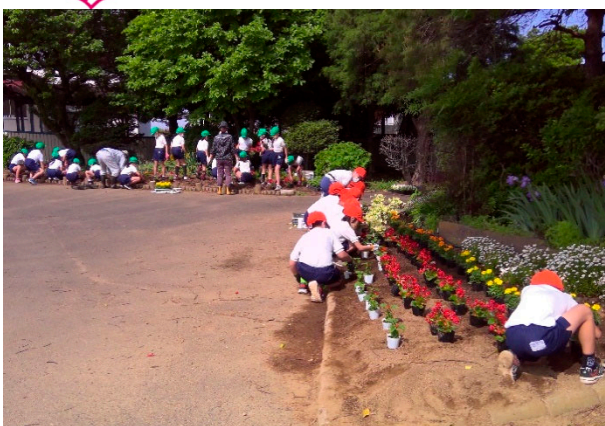
- ・進んで学ぶ子（意欲いっぱい）
- ・思いやりのある子（笑顔いっぱい）
- ・やりぬく子（元気いっぱい）

○本年度の研究

「自分の思いや考えを自信をもって伝えられる大芦っ子の育成」
 ～自分らしいアウトプットを目指して～



屈巢小学校



校長名 諏訪 健
 教頭名 櫻井 直人
 電話 (569) 0038
 F A X (569) 3198
<https://kusu-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市屈巢 4515 番地 1
 開校記念日 1 月 25 日
 児童数 194 名 教職員数 15 名
 学級数 8 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

1881 年開校の歴史と伝統のある学校で、花卉栽培地域の特色を生かした花と緑あふれる環境となっている。鴻巣市の「花の環」の会員として、学校内外の花壇に年に 2 回（5 月・11 月）全校児童で花を植える活動をしている。花は、鴻巣市花組合の方々に協力を依頼し、季節の花苗を購入している。

一昨年度に校庭の芝生化を行い、児童が歓声を上げながら校庭を気持ちよく走る姿がよく見られている。この芝生の維持管理も地域の方々の協力を仰いでいる。

保護者や地域の方々が学校に大変協力的で、登下校時の自主的な見守り活動を始め、学校行事等には積極的に支援していただいている。生活科では収穫体験など地域の協力のおかげで学習を進めることができている。

6 月に開催される運動会では、4 年生から 6 年生までの児童が鼓笛隊演奏を披露している。

○スローガン「花いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい 屈巢小」

(1)めざす学校像 「花（徳）をさかせる学校」「夢（知）をはぐくむ学校」「笑顔（体）あふれる学校」

(2)本年度の努力点

- ①「徳」～豊かな心と規律ある態度の育成
- ②「知」～「Society5.0 時代」に生きる、全ての児童の可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ③「体」～体力向上・健康増進・学校安全教育の推進

○学校教育目標

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「明るく元気な子」

○本年度の研究

【体育】「運動の楽しさを味わわせる体育授業の実践」
 ～基礎基本をおさえた体育の指導法の研究～



共和小学校



校長名 奥山 龍一
 教頭名 齊藤 洋子
 電話 (569) 0036
 F A X (569) 3197

<https://kyowa-e-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市新井194番地2
 開校記念日 6月1日
 児童数 85名 教職員数 13名
 学級数 6

○本校の特色

市の北東部、見沼代用水(星川)の南側に広がる自然環境豊かな所に位置する。開校149年の歴史と伝統のある学校である。

「花と緑とホタルの学校」として、四季それぞれの色鮮やかな花が、花壇等を飾っている。ホタルの飼育活動には、ホタル委員会が関わり、PTA、学校応援団と一体となった「ホタルの集い」(ホタル観賞会)を、毎年6月に開催している。

児童1人ひとりを大切にする教育活動を重視し、T・T指導、縦割り班活動、読書指導(ボランティアによる読み聞かせ)等に取り組んでいる。

豊かな心を育てる教育活動では、米作り、JRC活動、社会福祉体験、しめ縄づくり体験等多様な体験活動を展開している。

子どもたち一人ひとりに貸与されたPCを効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びを通し、学力の向上を目指した研究を進めている。昨年度の研究を基盤としながら、更なる効果的な活用方法を探り、児童の思考力・判断力・表現力等の育成を目指し日々の実践を重ねている。

○学校教育目標

- ・やさしく
 - ・かしこく
 - ・たくましく
- 「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成」

○本年度の研究

【情報 視聴覚】

ICTの良さを生かした活用方法に関する研究
 ～場面ごとの効果的な活用方法を通した思考力・判断力・表現力等の育成～



広田小学校



校長名 清水 良江
 教頭名 小林 薫
 電話 (569) 0026
 F A X (569) 3196

<http://hiroda-e.konosu.ed.jp/>

所在地 鴻巣市広田3156番地5
 開校記念日 6月1日
 児童数 224名 教職員数 21名
 学級数 12(内 特別支援学級2)

○本校の特色

本校は、開校150年の歴史と伝統のある学校で、今年度周年記念行事を予定している。市の北側に位置し、花と緑に囲まれた自然豊かな学区で、保護者や地域の信頼も厚い。

めざす学校像は、「自己の成長を実感し、地域と共に子どもを育てる学校」で、全校児童による鼓笛演奏や『さら龍頭舞』の継承、JRC活動を中心とした奉仕活動等、特色ある教育活動を展開している。

また、環境教育にも力を入れ、生活科や総合的な学習の時間を通して、「花の里:広田」の誇り(花育活動)や働くことの大切さ・生命を思いやる心(米づくり体験等)を保護者や地域の方とともに育てている。

令和3年度は、鴻巣市教育委員会・鴻巣市体力向上推進委員会の委嘱を受け、「運動の楽しさを味わい、進んで体を動かす児童の育成～『わかる』『できる』が実感できる運動環境づくり～」を研究主題とし、児童の体力向上に取り組んだ。今年度は、既存の組織(学力向上推進委員会・規律ある態度推進委員会・体力向上推進委員会)を効果的に活用し、研修の充実や指導法の工夫・改善、教科等横断的な学習・体験の充実、ICTや地域人材・資源の活用等により、全教職員が一丸となって知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を図る。

○学校教育目標

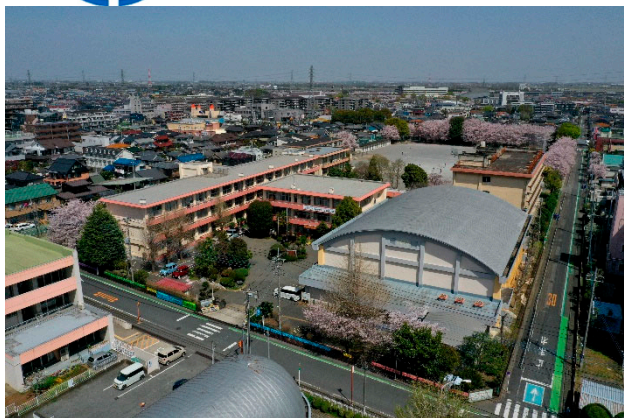
- 「心豊かな あかまつの子の育成」
- あーあかるい子
 - かーかしこい子
 - まーまじめな子
 - つーつよい子

○本年度の研究

「豊かな心、健やかな体、確かな学力を育成する学校づくり」



鴻巣中学校



校長名 初 貝 博 幸

教頭名 榎 本 泰

電話 (541) 0272

F A X (542) 3263

<https://konosu-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市東2丁目4番62号

開校記念日 5月2日

生徒数 538名 教職員数 35名

学級数 17 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

開校76年目を迎えた歴史と伝統をもつ文武両道の学校である。「空にのぞみの旗かざし…」で始まる校歌(作詞 綱島憲次、作曲 山田耕筈)は何世代にもわたって歌い継がれる地域の宝である。

今年度においても、校訓「自主・学習・共生・部活動・感動・行事」を生かし、生徒達には「鴻中生は目標を3つ(学習・部活動・行事)もつこと」を呼びかけ、学校生活の充実を図っている。

本校の学力向上の取組として、教科指導の充実を目指すため、全教科において個に応じたきめ細かな指導の充実を図っている。更に小中連携にも力を入れ、義務教育9年間を見据えた「確かな学力」の向上に努めるとともに、生徒の「人間力」の育成に一層努めている。

また、ゲストティーチャーの招聘など、地域教育力の積極的な導入や地域事業への吹奏楽部や鴻中ソーラン隊の参加など、家庭・地域と連携し、地域に根ざした一体感のある学校づくりに努めている。

さらに、進路指導にも力を入れ、毎年、PTA主催による魅力的な講演会(スクラム講演会)を実施し、生き方を考える場を設定している。

○学校教育目標

たくましく たのもしい 鴻中生徒

- ・心のみがく生徒 — 豊かな心を持ち、奉仕の心を育む
- ・力をつける生徒 — 学び方を身につけ、体を鍛える
- ・目をひらく生徒 — 身近な変化に気づき、広い視野を持つ

○本年度の研究

「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけた授業の工夫と改善について



鴻巣北中学校



校長名 金子 清

教頭名 大越 健 司

電話 (596) 3428

F A X (597) 0267

<https://kokita-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市箕田4280番地

開校記念日 5月10日

生徒数 238名 教職員数 22名

学級数 9 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

昭和49年の開校以来、学校・家庭・地域が一体となった潤いと規律のある学校づくりを進めている。生徒たちは、「北中七礼運動」を励行し、爽やかなあいさつを交わし合う。校門を入ると、玄関前や中庭には、春と秋年2回行われる生徒・保護者・職員による花植え活動により植えられた色とりどりの花々が来校者を迎え入れる。また校舎内も様々な鉢花で彩られている。そして、この花と緑豊かな教育環境は、ボランティア活動として取り組む朝の清掃活動によって一層美しさを増している。

目指す学校像は、「保護者・地域に信頼され、安全で充実した環境の中、潤いとしなやかな強さを兼ね備えた勢いのある学校を目指す。」とし、本年度は、「確かな学力を保証する学校」と「保護者や地域に愛され、誇りに思われる学校」を重点課題として取り組んでいる。

体育祭・合唱コンクール・3年生を送る会など様々な行事を通して、豊かな人間性を育み、その成果は、地域で行われる祭典等でも披露され、参観した方々から惜しめない拍手が贈られ、また、ひとつひとつ伝統として引き継がれている。来年度、本校は創立50周年という節目の年を迎える。保護者の熱心な協力と地域の方々の温かい応援の中、本校の校訓である「気力(やる気・本気・根気)」の全力で取り組む生徒の姿が輝いている。

○学校教育目標

志高く 共に鍛える 北中生

○本年度の研究

学習意欲を高め、学び合うことのできる生徒の育成
～個に応じた学びと協働的な学習を通して～



鴻巣西 中学校



校長名 服部 幸司
 教頭名 川端 洋子
 電話 (542) 4261
 F A X (542) 3282
<https://konishi-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市大間 1161 番地
 開校記念日 4 月 28 日
 生徒数 440 名 教職員数 33 名
 学級数 15 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

昭和 55 年開校。荒川土手沿いの緑豊かな環境の中に伝源経基館跡があり、自然に恵まれている。本校の学校生活は、師弟同行の「朝読書」に始まり、昨年度から取り組んでいる、帰りの会での 5 分間の「コラム視写」で終わる、「『静』」で始まり、「『静』」で終わる一日。」としている。決められた字数でタイムリーな話題が的確に無駄なく表現されているコラムを書き写すということは自ら学ぶ学習の最終形態であり、生徒は黙々とペンを走らせている。また、荒川土手沿いにある環境を舞台に体験活動や美化活動等、PTA、西中サポート隊、地域の方々と積極的に連携を図っている。

○学校教育目標

「心豊かで たくましい 西中生」

○目指す学校像

「明るい教育環境で学力向上を目指す学校」

- <生徒>生き生きと学べ、楽しく活動できる学校
- <保護者>子どもの成長が見え、安心して任せられる学校
- <教職員>『使命感・情熱』を具現化できる学校
- <地域>明るく開かれ、親しみのもてる学校

○目指す生徒像

- 「自信と誇り(西中プライド)をもち、生きる力を身に付けた生徒」
- ・自ら学び、互いに高め合える生徒
- ・自己を見つめ、思いやる心をもち、協力できる生徒
- ・心身ともに健康で、進んで実行できる生徒

○本年度の研究

- 生徒の自己肯定感・集団貢献能力を育む集団づくり
- ～学力向上(学びに向かう力、人間性等を中心に)を目指して～



鴻巣南 中学校



校長名 青木 忠博
 教頭名 百瀬 直人
 電話 (542) 2861
 F A X (542) 1789
<https://kominami-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市原馬室 3685 番地
 開校記念日 6 月 10 日
 生徒数 237 名 教職員数 20 名
 学級数 8 (内 特別支援学級 1)

○本校の特色

昭和 59 年開校。「確かな学力の定着」「特別活動の充実」「心の教育の充実」を教育活動の基盤に据え、学校・家庭・地域の連携を通して生徒に「生きる力」を身に付けさせる教育活動を展開している。

南中スタンダード(特別活動編)の「学級活動委員会」による充実した「話し合い活動」は、学習、学校行事、生徒会活動や部活動等にもつながり、「主体的な」南中生を育てている。

登下校時の地域のゴミ拾い、鴻巣市花火大会のボランティア等や生徒会が中心となる学校内外のボランティア活動に多くの生徒が積極的に取り組むことによって、学校・家庭・地域との連携が深まっている。

南中ファーム(学校農園)は、くすのき学級(特別支援学級)の生徒が中心になって環境学習の一環として授業で活用している。また、地域の伝統文化の理解、保存、継承等のため、総合的な学習の時間を活用している。

○学校教育目標

「志を立てて 未来を拓く 南中生」

- ・自ら学ぶ確かな学力
- ・思いやりのある豊かな心
- ・たくましく鍛えたからだ

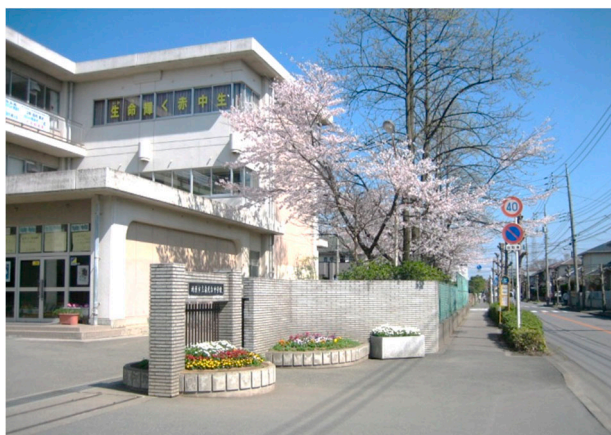
校訓「清正明進」清く、正しく、明るく、進んで

○本年度の研究

- 学ぶ楽しさを味わえる「わかる授業の展開」
- ～伝え合い 教え合い 高め合う学習を通して～



赤見台 中学校



校長名 池田 耕司
 教頭名 福田 隆賢
 電話 (596) 6002
 F A X (597) 0268

<https://akamidai-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市赤見台4丁目25番1号
 開校記念日 6月6日
 生徒数 440名 教職員数 27名
 学級数 14 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

本校は開校 37 年目を迎え、「明日また来たくなる学校」を目指し、学校教育を推進している。

正門周辺、中庭や学校周りの街路樹下の花植えなど、生徒と教職員、保護者が一緒になって季節感溢れる、きれいな学校環境をつくりあげる伝統が、開校以来、今日まで続いている。

生徒一人一人の個性を生かすことを念頭に、教科指導や行事等、様々な教育活動に力を入れ取り組んでいる。また、部活動、合唱や体育祭等行事も盛んであり、気持ちのよい挨拶・返事の徹底等の生活指導を含め、学校教育目標『生命輝く赤中生』の実現に向け、活気ある教育活動を展開している。

○学校教育目標及び目指す生徒像

「生命輝く赤中生」

- ・確かな学力 … 自問する生徒
- ・豊かな心 … 自律する生徒
- ・健やかな身体 … やり抜く生徒

○目指す学校像

「明日また来たくなる学校」

- 一 認め合い、支え合って伸びていく学校
- 二 保護者・地域に信頼される学校
- 三 安全・安心な学校

○本年度の研究

一人一人が個性を認め合い、
 支え合って伸びていく集団づくり
 ～関わり方と学ぶことの工夫～



吹上中学校



校長名 二瓶 亮
 教頭名 町田 豊
 電話 (548) 0051
 F A X (547) 1470

<https://fukiage-j-konosu.edumap.jp>

所在地 鴻巣市吹上富士見1丁目6番1号
 開校記念日 10月1日
 生徒数 305名 教職員数 23名
 学級数 11 (内 特別支援学級2)

○本校の特色

昭和22年開校。今年度創立76周年を迎える。保護者・地域は、学校に協力的で様々な面で支援をいただいている。また、広い敷地は、緑豊かで四季折々の花に彩られている。

目指す学校像は、「学び合い、支え合い、響き合いのある学校」とし、今年度の重点目標は、「協働性（信頼関係や協力関係）と共通行動で生徒の力を伸ばす吹中づくり～予測不能な変化の激しい社会を、たくましく生き抜く力を育む教育の推進～」であり、①学び合い、響き合いのある学校（学力）②セーフティネットのある学校（生徒指導 教育相談）③地域とともにある学校（人材育成）④非認知スキル等の育成（やり抜く力）⑤危機管理の徹底（安全安心）を五大柱として全教職員で取り組んでいる。また、生徒会達成目標である「生徒全員で日本一の中学校を創ろう」に教職員集団も応え、「吹中三大大行事（体育祭・吹香祭・音楽祭）」を軸に、生徒と共に汗を流し、感動や達成感を共有している。

○学校教育目標

「進んで学ぶ生徒（知） 心豊かな思いやりのある生徒（徳）
 たくましい生徒（体）」

○校訓 「継続は力なり」日々自省 日々自律 日々時彊

○本年度の研究

「主体的・対話的で深い学びに向けた授業の工夫」
 ～UD化・ICT化の視点から～



北上北 中学校



校長名 丸岡 聖典
 教頭名 小林 輝彦
 電話 (548) 0081
 F A X (547) 1471

<https://fukiagekita-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市鎌塚 550 番地
 開校記念日 6 月 10 日
 生徒数 355 名 教職員数 27 名
 学級数 13 (内 特別支援学級 2)

○本校の特色

昭和 58 年、田園地帯に新設された学校で、本年度開校 40 周年を迎える。「春のいのちを吹き上げて…」の校歌のとおり、鳥の囀りとともに新学期を迎える。田植えが終わった田んぼの水面に映る真っ白い校舎の周囲は、やがて一面緑の絨毯となり、そして稲穂の黄金色へと変わる。季節の風は、部活動で汗を流す生徒のエネルギーを校庭の外へと広げていく。

本校の学校教育目標である「夢に向かって学び、鍛える心豊かな生徒 一夢・学・恕一」を基盤として、一人一人が切磋琢磨しながら、夢に向かって主体的に学び、相手を思いやり、学校・地域社会等でボランティア精神を発揮する生徒の育成を目指している。

本校には、地域の方々が楽しみにしている伝統の 3 大行事がある。体育祭では、全校生徒が踊る「よさこいソーラン」は圧巻である。北翔祭では、各種発表、出し物等々生徒のパワーに圧倒される。そして、合唱コンクールでは、各クラスが気持ちを一つにし、心を込めた歌声は、誰もが聞き惚れる。

また、コロナ禍により近年中止となっているが、吹奏楽部の演奏や生徒会を中心とするよさこいソーランは、地元地域の祭や催し物の風物詩となっている。さらに、本校屋上の屈折式天体望遠鏡を活用し、地域の方々を招いて年 2 回、「天体観望会」を実施している。「土星の輪」など、星空のファンタジーを堪能している。

本年度、10 月 28 日（金）鴻巣市文化センタークレアこうのすにおいて創立 40 周年記念式典の開催を予定している。

○学校教育目標

夢に向かって学び、鍛える心豊かな生徒 一夢・学・恕一
 校訓「凡事徹底」—あいさつ・返事・脱いだ靴を揃える—

○本年度の研究

「自ら学ぶ意欲を持った心豊かな生徒の育成」
 ～基礎学力の向上と学習習慣の確立・実践～



川里中学校



校長名 吉田 由紀恵
 教頭名 櫻庭 淳
 電話 (569) 0009
 F A X (569) 1735

<https://kawasato-j-konosu.edumap.jp/>

所在地 鴻巣市関新田 1560 番地 1
 開校記念日 4 月 26 日
 生徒数 268 名 教職員数 24 名
 学級数 11 (内 特別支援学級 2)



○本校の特色

昭和 35 年に開校し、令和元年 10 月 26 日に創立 60 周年記念式典を挙行了。学区内三小学校の中心に位置し、周辺は、星川、野通川、元荒川や広大な稲作地帯が広がるとともに、花卉栽培が盛んで、花と緑豊かな自然にあふれている。

平成 23 年度より 3 年間、「小中一貫教育推進モデル事業」（県教委委嘱）。平成 26 年度より 3 年間、「英語教育強化地域拠点事業」（文部科学省委託・県教委委嘱）として研究委嘱を受け、教育活動の充実を目指し、組織的に取り組んできた。特に、「英語指導」では、平成 29 年「小学校英語の教科化」、「中学校英語の高度化」を踏まえた 4 年間の先進的な取組の成果を県内外に広く発信し、盛況のうちに終えた。また、平成 30 年度、「埼玉県進路指導・キャリア教育研究会」、「市体力向上推進委員会」、令和 3 年度、「埼玉県中学校体育連盟授業研究校」の委嘱を受け、研究授業を提案するなど、教科研究にも継続して取り組んでいる。

今年度は昨年度に引き続き、目指す学校像を「自ら学ぶ力と人間性を高める生徒を育成する川里中」、努力点として「学習意欲の向上」、「学級・学年・教科の壁を越えた連携」、「笑顔とあいさつ、働きがい」の 3 つを掲げ、教育活動を進めていく。また、ICT を活用した効果的な指導方法の研究をとおして、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させていく。

○学校教育目標

・自ら学ぶ生徒 ・心豊かな生徒 ・健康な生徒

○本年度の研究

「いきいきと主体的に活動する生徒の育成」
 ～ICT を活用した効果的な指導方法の研究～

生涯學習

生涯学習課

生涯学習の理念である「市民一人ひとりが、生涯にわたってあらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる社会」の実現に向けて、幼児から高齢者まで幅広い生涯学習事業・社会教育事業を展開する。

令和4年度主要事業

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止する場合があります。

1 生涯学習事業・社会教育事業

(1) 生涯学習体制の整備充実

- ① 市民大学講座「こうのとりのアカデミー」を開講
- ② 市民教養講座を開講
- ③ 生涯学習フェスティバルの開催・・・市民で構成される実行委員会にて企画・運営
- ④ 生涯学習指導者人材バンク制度の充実
 - a 指導者の登録
 - b 指導者の活用
 - c 指導者の情報提供
 - d 指導者の研修
- ⑤ 生涯学習ガイドの発行（年2回、3月と9月に1,300部発行）
- ⑥ 鴻巣市サークルガイドの発行（毎年7月）
- ⑦ 家庭教育学級の開催・・・PTA家庭教育学級（小・中学校）4校、PTA連合会
- ⑧ 二十歳のつどいの開催

(2) 社会教育関係団体の育成

PTA連合会の育成・自立を図る

2 人権教育事業

(1) 人権教育の推進

互いの人権が尊重される社会の実現を目指し、差別意識の解消を図るとともに人権に対する正しい認識と理解を深め、人権感覚を身につける。

① 鴻巣市人権教育推進協議会の充実

鴻巣市における人権教育の推進を図り、人権意識の向上と明るい地域社会を築くことを目的とした活動を全市的に取り組む。

② 啓発活動の充実

冊子、リーフレット等を効果的に利用し、人権意識の向上と啓発に努める。

③ 研修会等の開催

社会人権教育事業の分野において、市民が差別の現実を認識し、社会意識としての差別観念を解消し、人権意識の普及と高揚を図る。

また、関係機関、団体等と連携し、指導者の育成や研修の充実を図る。

さらに、行政関係職員の研修を充実し、人権問題に対する行政の責務を自覚し、人権行政の一層の推進に取り組む。

・人権教育指導者養成講座 ・各公民館人権啓発パネル展示 ・人権啓発研修会

(2) 集会所の運営（鴻巣集会所・吹上ふれあいセンター・川里ふれあいセンター）

基本的人権を尊重し、同和問題をはじめとする人権問題の解決を図るため、社会教育における人権教育及び啓発推進を図ることを目的とし、人権教育推進事業講座の開催等を行う。

- ・鴻巣集会所（書道教室他7講座）
- ・吹上ふれあいセンター（はがき絵教室他8講座）
- ・川里ふれあいセンター（女性教養講座他2講座）
- ・各サークル活動 他

(3) 学校人権教育との連携

様々な人権問題の解決を図るため、学校人権教育と連携し、人権教育・人権啓発事業を推進する。

- ① 各種研修会への協力
人権教育管理職研修会、人権教育研修会等
- ② 啓発事業
人権文集「人輝く言葉」の発行

3 文化財保護事業

市内に所在する数多くの文化財は、先人が残した市民共有の財産である。本市ではこれらの貴重な文化財を保護し、将来にわたって保存、継承していくとともに、これら文化財の活用を積極的に進める。

(1) 文化財の保護・啓発

文化財保護の重要性や身近にある文化財を正しく理解してもらうために、文化財関係図書や啓発パンフレット等を発行する。また、見学者の利用に供するため、文化財説明板、案内標柱などの充実を努める。さらに、これらの文化財やその歴史に触れる機会を設けて、文化財保護意識の高揚を図る。

(2) 文化財の調査・研究

① 埋蔵文化財の発掘調査、整理・報告

開発から埋蔵文化財を保護するため、開発事業との調整を図りながら記録保存を目的とした発掘調査を実施する。また、出土した遺物の整理を行い、発掘調査報告書を刊行する。

② 一般文化財の調査

市内に存在する各種の文化財を計画的に調査し、この調査を基に、特に重要と思われる文化財については、市の指定について審議する。

(3) 指定文化財の保存・管理

毎年、指定文化財の異動調査を実施し、文化財の現状を把握する。その結果、修理・補修の必要な有形文化財については、修理計画を立案し、必要に応じて補助事業として助成措置を講じる。

史跡については、除草、樹木剪定、殺虫剤散布など維持管理を定期的に行い、文化財としての保存と環境整備に努める。また、恒久的な保存を図りながら、市民の憩いの場、歴史学習の場としての活用を研究する。

(4) 郷土芸能の振興

時代の変遷や都市化に伴って失われつつある郷土芸能を次の世代に継承し、後継者の養成活動支援のため、無形民俗文化財保存団体に助成を行う。

(5) 文化財の活用

① 文化財の展示・公開

考古資料や古写真、郷土玩具類を中心とした収蔵資料について、公共施設を利用して展示を実施する。また、文化センター歴史民俗資料コーナーで文化財を公開する。

② 収蔵資料の貸し出し

各地の展示会などに所蔵資料（考古・歴史・民俗資料）や写真を貸し出して、本市に存在する文化財を積極的に広め、啓発に役立てる。

4 芸術文化振興事業

(1) 芸術文化の振興

芸術文化活動の推進、芸術文化の普及と発表の場を確保し、市民文化の向上を図る。

① 市民文化祭の開催

- | | | |
|------------|-----------|---------------|
| a 作品展 | b 県展入選作品展 | c 小さな手の大きな作品展 |
| d 秋の茶会 | e 囲碁大会 | f 芸能発表会 |
| g 鴻響楽 2022 | | |

② 須田剋太展の開催

(2) 鴻巣市文化団体連合会・鴻響楽連盟への支援及び補助

(3) 文化センター（クレアこうのす）・映画館（こうのすシネマ）を指定管理により運営管理・活用



○市民文化祭開催事業（令和元年度）市民文化祭：作品展



○文化財保護啓発事業（令和3年度）文化財展

5 図書館事業

(1) 主催行事

○鴻巣中央図書館

- | | | |
|------------------------|-------------------|---------------------|
| ・おはなしのへや（毎週土曜） | ・大人の社会科学図書館編（6月） | ・バリアフリー映画会（9月） |
| ・紙芝居の会（毎月第1・3土曜） | ・大人の趣味講座（7・11月） | ・趣味講座 朗読会（10月） |
| ・赤ちゃんおはなし会
（毎月第3水曜） | ・調べる学習講座（7月） | ・図書館寄席（12月） |
| ・電子書籍講座（5月） | ・ポプラディアクイズ（7月） | ・クリスマスストーリーズ（12月） |
| ・図書館たんけん（5月） | ・子ども会（8・12月） | ・ボランティアスキルアップ講座（1月） |
| ・暮らしに役立つ整理・収納術（6月） | ・子ども工作会（8・2月） | ・作家講演会（2月） |
| | ・特別おはなし会（8・11・3月） | ・暮らしの講座（3月） |

○吹上図書館

- | | | |
|----------------------------------|---------------------------|-------------------------|
| ・おはなし会（毎月第1・3土曜） | ・ポプラディアを使ってみよう
（7・8月） | ・大人の工作会（9月） |
| ・ハロー！ベラボラ♪
（毎月1回） | ・調べる学習講座（小学生向け）
（7月） | ・本の修理講座（10月） |
| ・赤ちゃんおはなし会
（毎月第3木曜） | ・子ども会（8・12月） | ・絵本選挙（10月） |
| ・子ども向けイベント
（ボードゲームを体験しよう）（5月） | ・子ども工作会（8・3月） | ・ビブリオバトル（11月） |
| ・たんぼぼさんのお楽しみ袋（6月） | ・子ども映画会（8月） | ・図書館コンサート（1月） |
| ・作家講演会（6・9月） | ・子育て支援講座
（ほっぷすてっぷ）（9月） | ・図書館探検（大人の社会科学）
（2月） |
| | | ・中学生のおすすめ本（2月） |
| | | ・図書館たんけん（3月） |

○川里図書館

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|--------------------------|
| ・おはなし会（毎月第1・3土曜） | ・大人向け講座（6・10月） | ・ポプラディアクイズに挑戦！
（7・8月） |
| ・赤ちゃんおはなし会
（毎月第3金曜） | ・スペシャルおはなし会
（6・8・10・12月） | ・工作会（11・2月） |
| ・子ども映画会
（4・6・8・10・12・2月） | ・夏休み科学教室（7月） | ・わらべうた講座（11月） |
| ・映画会
（5・7・9・11・1・3月） | ・自由研究のコツ教えます
（調べる学習講座）（7月） | ・クリスマスストーリーズ
（12月） |
| | ・図書館たんけん（7月） | |

○3 館共通開催

- ・ こどもの読書週間本のお楽しみ袋 (4～5月)
- ・ 調べる学習コンクール (5～3月)
- ・ 調べ学習支援/調べ学習ガイダンス・百科事典の使い方 (4～7月、10～2月)
- ・ 夏休み自由研究、おてっだい (7月)
- ・ 秋の読書週間「秋の夜長のお楽しみ袋」 (10～11月)
- ・ 読書の木 利用者おすすめ本 (10～12月)

(2) 図書館運営状況

登録状況 (令和3年度) 単位：人

施設名 \ 区分	一般	児童	館合計
鴻巣中央	36,404	2,298	38,702
吹上	14,500	1,513	16,013
川里	5,298	445	5,743
公民館	2,530	184	2,714
総合計	58,732	4,440	63,172

蔵書状況 (令和3年度) 単位：点

施設名 \ 区分	一般書	児童書	布絵本	郷土資料	参考図書	雑誌	視聴覚	館合計
鴻巣中央	79,482	35,261	67	4,150	2,752	2,858	7,952	132,522
吹上	108,003	48,772	43	3,443	2,219	3,480	4,912	170,872
川里	64,435	32,085	38	2,058	1,905	4,096	7,897	112,514
公民館	22,291	23,175	0	163	390	0	0	46,019
総合計	274,211	139,293	148	9,814	7,266	10,434	20,761	461,927

貸出状況 (令和3年度) 単位：点

施設名 \ 区分	一般書	児童書	布絵本	郷土資料	参考図書	雑誌	視聴覚	合計
鴻巣中央	197,684	122,858	98	1,269	1	20,700	25,691	368,301
吹上	104,950	77,278	53	1,460	0	15,650	15,890	215,281
川里	30,268	20,314	3	250	0	8,467	8,098	67,400
市民センター	6,234	2,223	0	44	0	1,256	364	10,121
公民館	13,770	13,556	0	53	0	2,438	1,412	31,229
総合計	352,906	236,229	154	3,076	1	48,511	51,455	692,332

電子図書館利用状況 (令和3年度) ※令和4年1月5日利用開始

区分	コンテンツ数	ログイン数	貸出	予約
電子図書館	9,570	18,369	3,032	1,024

指定文化財種別数

令和4年4月1日現在

種 別	種 類	指定文化財			合計
		国 件数	県 件数	市 件数	
有形文化財	建造物			3	3
	絵画		1	6	7
	彫刻		1	8	9
	工芸品			5	5
	書跡・典籍・古文書		1	8	9
	考古資料	1		15	16
	歴史資料			9	9
民俗文化財	有形民俗文化財			8	8
	無形民俗文化財	1	1	6	8
記念物	史跡		4	15	19
	天然記念物			3	3
	旧跡		3		3
計		2	11	86	99

国・県・市指定文化財一覧

令和4年4月1日現在

[1]国指定文化財

No.	種 別	名 称	所 在 地 (所 有)	指定年月日
1	重要文化財・考古資料	埼玉県生田塚輪窯跡出土品	中央 (鴻巣市教育委員会)	H17. 6. 9
2	重要無形民俗文化財	鴻巣の赤物製作技術	本町 (鴻巣の赤物保存会)	H23. 3. 9

[2]埼玉県指定文化財

No.	種 別	名 称	所 在 地 (所 有)	指定年月日
1	(記)史跡	伊奈忠次墓	本町 (勝願寺)	T11. 3. 29
2	(記)史跡	一里塚	小松	S 2. 3. 31
3	(記)史跡	馬室埴輪窯跡	原馬室	S 9. 3. 31
4	(記)史跡	伝源経基館跡	大間	S16. 3. 31
5	(有)書跡典籍古文書	武蔵志及び贍民録版木	埼玉県立歴史と民俗の博物館	S30. 11. 1
6	旧跡	伝箕田館跡	箕田 (氷川八幡神社)	S36. 9. 1
7	旧跡	福島東雄墓	本町 (勝願寺)	S36. 9. 1
8	旧跡	横田柳几墓	本町 (勝願寺)	S36. 9. 1
9	無形民俗文化財	原馬室の獅子舞	原馬室 (原馬室獅子舞棒術保存会)	S54. 3. 27
10	(有)絵画	絹本着色阿弥陀廿五菩薩来迎図	本町 (勝願寺)	S63. 2. 26
11	(有)彫刻	木造安達藤九郎盛長坐像	糠田 (放光寺)	H 1. 3. 17

[3] 鴻巣市指定文化財

No.	種 別	名 称	所 在 地 (所 有)	指定年月日
1	(有)工芸品	軍扇・鞍・刀掛・葵紋散蒔絵箱・葵紋蒔絵盆・葵紋漆平箱・葵紋漆箱	鴻巣	S34. 9. 11
2	(有)古文書等	香具拾三組御免定 議定書 商人講中連名帳及び焼印	本宮町 (鴻神社)	S34. 9. 11
3	(有)書跡	後陽成天皇御宸筆	本町 (勝願寺)	S34. 9. 11
4	(有)古文書	朱印状 11 通	本町 (勝願寺)	S34. 9. 11
5	(有)考古資料	元徳三年宝篋印塔	安養寺 (安龍寺)	S34. 9. 11
6	(民)民俗資料	庚申塔	西中曾根	S34. 9. 11
7	(有)歴史資料	享保六年鷹番高札	埼玉県立歴史と民俗の博物館	S34. 9. 11
8	(有)古文書	雛人形師仲間訴訟文書	関新田 (鴻巣市教育委員会)	S36. 7. 11
9	(有)歴史資料	箕田碑	箕田 (氷川八幡神社)	S36. 7. 11

10	(民)民俗資料	法要寺の庚申塔	本町 (法要寺)	S37. 8. 16
11	(民)民俗資料	吉見道みちしるべ	人形	S37. 8. 16
12	(有)考古資料	道永の板碑2基	箕田 (宝持寺)	S37. 8. 16
13	(有)工芸品	常勝寺密教法具	滝馬室 (常勝寺)	S37. 8. 16
14	(記)天然記念物	三ツ木神社の大櫓	三ツ木 (三ツ木神社)	S37. 8. 16
15	(有)歴史資料	蘭溪堂碑	加美 (池元院)	S40. 6. 14
16	(有)考古資料	人物埴輪頭部	中央 (鴻巣市教育委員会)	S45. 3. 10
17	(有)考古資料	箕田9号墳出土遺物	中央 (鴻巣市教育委員会)	S45. 3. 10
18	(有)考古資料	馬室小学校校地内出土遺物	中央 (鴻巣市教育委員会)	S45. 3. 10
19	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田2号墳)	箕田 (氷川八幡神社)	S45. 3. 10
20	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田4号墳)	箕田	S45. 3. 10
21	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田5号墳)	箕田	S45. 3. 10
22	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田6号墳)	箕田	S45. 3. 10
23	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田7号墳)	箕田	S45. 3. 10
24	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田8号墳)	箕田	S45. 3. 10
25	(記)史跡	箕田古墳群 (箕田9号墳)	宮前 (氷川八幡神社)	S45. 3. 10
26	(民)民俗資料	弁財天塑像	安養寺	S45. 3. 10
27	(有)考古資料	康安二年六地藏板碑	登戸 (勝願寺)	S45. 3. 10
28	(有)書跡	大雲文龍書	安養寺 (安龍寺)	S45. 3. 10
29	無形民俗文化財	滝馬室的祭	滝馬室 (氷川神社)	S45. 3. 10
30	(記)史跡	松村篁雨墓	上谷 (観音堂)	S45. 3. 10
31	(有)絵画	三ツ木神社の算額(絵馬)	三ツ木 (三ツ木神社)	S51. 3. 1
32	(有)絵画	薬師堂の算額(絵馬)	上谷 (薬師堂)	S51. 3. 1
33	(有)絵画	八幡神社の算額(絵馬)	安養寺 (八幡神社)	S51. 3. 1
34	(民)民俗資料	神酒悴一組	中央 (鴻巣市教育委員会)	H 3. 4. 1
35	(民)民俗資料	山車人形一對	雷電 (雷電町町内会)	H 4. 10. 1
36	(有)建造物	氷川神社本殿1宇	糠田 (氷川神社)	H 5. 10. 1
37	(有)古文書	朱印状11通	箕田 (龍昌寺)	H 6. 3. 1
38	(有)絵画	絹本着色両界曼荼羅	箕田 (龍昌寺)	H 8. 3. 28
39	(有)考古資料	糠田出土渥美壺1点	糠田 (放光寺)	H11. 3. 24
40	(有)書跡	加藤政之助書4幅	中央 (鴻巣市教育委員会)	H14. 5. 23
41	無形民俗文化財	鴻巣の木遣り・纏振り・梯子乗り	本町 (鴻巣地区鷹職組合)	H17. 7. 27
42	(有)考古資料	仁治三年双式板碑	小谷 (金乗寺)	S34. 1. 16
43	(有)考古資料	前砂の板碑群	前砂 (龍昌寺)	S34. 1. 16
44	(有)考古資料	建長五年板碑	明用	S34. 1. 16
45	(有)考古資料	宝治二年板碑	鎌塚 (宝蔵院)	S34. 1. 16
46	(記)史跡	愛宕山古墳	下忍 (愛宕神社)	S34. 1. 16
47	(記)史跡	三島神社古墳	明用 (三島神社)	S34. 1. 16
48	(記)史跡	小谷城跡	小谷	S34. 1. 16
49	(有)彫刻	不動尊像	北新宿 (永勝寺)	S34. 1. 16
50	(有)彫刻	伝加納姫木像	鎌塚 (宝蔵院)	S34. 1. 16
51	(有)彫刻	薬師三尊像	鎌塚 (宝積院)	S34. 1. 16
52	(有)古文書	伊奈忠次黒印状	北新宿 (永勝寺)	S34. 1. 16
53	(有)絵画	大芦氷川神社の算額	大芦 (大芦氷川神社)	S34. 1. 16
54	(記)史跡	入定塚	北新宿 (永勝寺)	S34. 1. 16
55	(有)考古資料	千体仏	関新田 (鴻巣市教育委員会)	S34. 1. 16
56	無形民俗文化財	大芦ささら獅子舞	大芦 (大芦ささら獅子舞保存会)	S38. 4. 1
57	無形民俗文化財	小谷ささら獅子舞	小谷 (小谷文化財保存会)	S40. 11. 17
58	(民)民俗資料	観音寺の庚申塔群	明用 (観音寺)	S40. 11. 17
59	(有)考古資料	嘉禎二年板碑	大芦 (龍光寺)	S46. 9. 1
60	(有)歴史資料	高札12枚	前砂	S47. 4. 27

61	(有) 歴史資料	忍領界石標	前砂	S47. 4. 27
62	(民) 民俗資料	権八地藏とその物語	荊原	H 3. 8. 21
63	(有) 歴史資料	玉芝短冊と俳諧図書	関新田(鴻巣市教育委員会)	H 3. 8. 21
64	(記) 史跡	石田堤	袋(鴻巣市)	H 5. 5. 17
65	(有) 歴史資料	高崎線開業当初のレール	関新田(鴻巣市教育委員会)	H17. 8. 26
66	無形民俗文化財	広田のささら	広田(広田鷲栖神社龍頭舞保存会)	S50. 12. 19
67	(有) 工芸品	雲祥寺の梵音具(梵鐘・雲版)	上会下(雲祥寺)	S51. 9. 20
68	(記) 天然記念物	新井家の大榎	広田	S51. 9. 20
69	(有) 彫刻	真福寺の不動明王	屈巢(真福寺)	S53. 3. 9
70	(有) 歴史資料	忍領界石標	屈巢(屈巢久伊豆神社)	S53. 3. 9
71	(有) 歴史資料	長松寺の般若経	関新田(長松寺)	S53. 3. 9
72	(有) 工芸品	真福寺の護摩壇両脇机と礼盤	屈巢(真福寺)	S53. 3. 9
73	(記) 天然記念物	清法寺のまき	北根(清法寺)	S53. 3. 9
74	(有) 考古資料	舟塚の古銭と甕	関新田(鴻巣市教育委員会)	H 7. 3. 23
75	(記) 史跡	騎西城主小田氏の墓	上会下(雲祥寺)	H 7. 3. 23
76	(有) 考古資料	円通寺の石塔(板碑と宝篋印塔)	屈巢(円通寺)	H 7. 2. 23
77	(有) 彫刻	円通寺の三十三観音	屈巢(円通寺)	H 7. 3. 23
78	(有) 建造物	円通寺の観音堂	屈巢(円通寺)	H13. 3. 28
79	(有) 彫刻	円通寺観音堂の木造馬頭観世音菩薩坐像	屈巢(円通寺)	H13. 3. 28
80	(有) 工芸品	円通寺観音堂の木造神馬	屈巢(円通寺)	H13. 3. 28
81	(有) 絵画	新井稻荷神社の算額	新井(新井稻荷社)	H13. 3. 28
82	(有) 彫刻	西福寺の狛犬	袋(西福寺)	H26. 11. 13
83	(有) 彫刻	銅造勢至菩薩立像	中央(鴻巣市教育委員会)	H28. 11. 16
84	無形民俗文化財	登戸の獅子舞	登戸(登戸獅子舞保存会)	R3. 4. 15
85	(記) 史跡	安養寺愛宕神社古墳	安養寺	R3. 4. 15
86	(有) 建造物	日枝神社本殿	小谷(日枝神社)	R4. 2. 17

※ (有) 有形文化財 (無) 無形文化財 (民) 民俗文化財 (有形・無形)
(記) 記念物 (史跡・名勝・天然記念物)

鴻巣市埋蔵文化財包蔵地一覧

令和4年4月1日現在

No.	遺跡名	時代	種別
1	九右衛門遺跡	縄文、弥生、古墳、鎌倉～戦国	集落、古墳、館跡
2	富士山遺跡	縄文、古墳、鎌倉・室町	集落、館跡
3	富士山南遺跡	縄文、鎌倉～戦国	集落
4	宮前本田北遺跡	縄文、古墳	集落
5	箕田2号墳	古墳	古墳
6	箕田3号墳	古墳	古墳
7	箕田4号墳	古墳	古墳
8	箕田8号墳	古墳	古墳
9	箕田7号墳	古墳	古墳
10	箕田9号墳(宮登古墳)	古墳	古墳
11	宮前本田遺跡	縄文、弥生、古墳、奈良、鎌倉～江戸	集落、館跡
12	宮前遺跡	先土器、縄文、奈良・平安	集落
13	登戸新田北遺跡	縄文、奈良・平安、鎌倉～戦国	集落
14	登戸新田遺跡	縄文、弥生	集落、墓
15	登戸本村遺跡	縄文、古墳	集落
16	根際遺跡	縄文	集落
17	城山遺跡	先土器、縄文	集落
18	伝源経基館跡	平安、鎌倉～戦国	館跡
19	大間原遺跡	縄文、古墳	集落
20	上閭西遺跡	縄文、古墳	集落

21	上閭東遺跡	縄文	集落
22	中閭遺跡	古墳	集落
23	北塚古墳	古墳	古墳
24	毘沙門山古墳	古墳	古墳
25	下閭1号墳(馬室3号墳)	古墳	古墳
26	浅間塚古墳(馬室2号墳)	古墳	古墳
27	将軍塚古墳(馬室1号墳)	古墳	古墳
28	馬室小校庭内遺跡	縄文、古墳、鎌倉～戦国	集落
29	谷津遺跡	縄文	集落
30	後北遺跡	縄文	集落
31	後遺跡	縄文	集落
32	権現北遺跡	縄文	集落
33	後南遺跡	縄文、奈良・平安	集落
34	権現遺跡	縄文	集落
35	愛宕前遺跡	縄文	集落
36	赤台遺跡	先土器、縄文、古墳、平安、鎌倉～戦国	集落、館跡
37	馬室埴輪窯跡群	古墳	窯跡
38	愛宕塚古墳	古墳	古墳
39	下閭遺跡	縄文、古墳、鎌倉～戦国	集落、古墳
40	妙楽寺北遺跡	縄文	集落
41	水下遺跡	古墳	集落
42	新屋敷遺跡	先土器、縄文、古墳、鎌倉～江戸	集落、古墳、館跡
43	生出塚遺跡	先土器、縄文、古墳、鎌倉～江戸	集落、古墳、窯跡
44	生出塚遺跡	先土器、縄文、古墳、鎌倉～江戸	集落
45	笠原古墳群	古墳	古墳
46	伊奈忠次墓	江戸	墓
47	一里塚	江戸	一里塚
48	大間原西遺跡	縄文	集落
49	丸池遺跡	鎌倉	集落
50	中井遺跡	奈良・平安	集落
51	べったら塚遺跡	古墳	古墳
52	稻荷町遺跡	縄文、古墳、奈良・平安	集落、古墳
53	箕田1号墳(稻荷塚古墳)	古墳	古墳
54	前通遺跡	奈良・平安	集落
55	二本木遺跡	縄文、奈良・平安	集落
56	神明遺跡	奈良・平安	集落
57	宮地3丁目遺跡	縄文、弥生、奈良・平安、江戸	集落、館跡
58	宮地古墳	古墳	古墳
59	新屋敷北遺跡	縄文、古墳	集落
60	天神遺跡	縄文	集落
61	安養寺古墳群	古墳	古墳
62	安養寺愛宕神社古墳	古墳	古墳
63	安養寺南古墳	古墳	古墳
64	八幡神社古墳	古墳	古墳
65	戸崎遺跡	縄文、古墳	集落、古墳
66	箕田5号墳(浅間神社古墳)	古墳	古墳
67	箕田6号墳	古墳	古墳
68	阿弥陀堂遺跡	先土器、縄文、古墳	集落、古墳
69	中組遺跡	縄文	集落
70	下閭2号墳	古墳	古墳
71	中三谷遺跡	先土器、縄文、古墳、平安、鎌倉～戦国	集落、古墳

72	本田二ノ割遺跡	古墳	集落
73	本田一ノ割遺跡 (糠田古墳群)	古墳	古墳
74	栄町遺跡	縄文	集落
75	本村遺跡	縄文	集落
76	鴻巣御殿跡	江戸	館跡
77	三島神社古墳	縄文、古墳	散布地、古墳
78	袋遺跡	縄文、古墳	集落
79	袋・台遺跡	弥生、古墳	周溝墓、古墳
80	愛宕神社古墳	古墳	古墳
81	前砂遺跡	古墳	集落
82	宝養寺古墳	古墳	古墳
83	小谷城	戦国	城跡
84	吹上1号遺跡	縄文、古墳、平安	集落
85	下忍・向遺跡	古墳、奈良・平安	集落
86	石田堤遺跡	戦国	堤
87	明用一ノ耕地A遺跡	奈良・平安	散布地
88	明用一ノ耕地B遺跡	奈良・平安	散布地
89	前砂・宮脇遺跡	奈良・平安	散布地
90	頭殿(ずどの)遺跡	奈良・平安	散布地
91	小谷三耕地A遺跡	奈良・平安	散布地
92	小谷三耕地B遺跡	奈良・平安	散布地
93	小谷式耕地A遺跡	奈良・平安	散布地
94	小谷式耕地B遺跡	奈良・平安	散布地
95	本目(もんめ)遺跡	縄文、古墳	散布地
96	赤城遺跡	縄文	集落
97	光安寺遺跡	縄文、古墳、奈良・平安	集落
98	番場遺跡	縄文、奈良・平安	集落
99	柿の木遺跡	縄文	集落
100	関新田A遺跡	古墳	集落
101	関新田B遺跡	奈良・平安	集落
102	関新田・中組遺跡	古墳	集落
103	新井・下組遺跡	奈良・平安	集落
104	新井A遺跡	奈良・平安	集落
105	新井B遺跡	奈良・平安	集落
106	上会下・内郷遺跡	奈良・平安	集落
107	上会下・新田遺跡	奈良・平安	集落
108	舟塚古墳	古墳	古墳
109	広島遺跡	縄文、鎌倉～室町	散布地
110	平右衛門遺跡	奈良・平安	集落

【生涯学習課関係各種委員】

社会教育委員

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎ 平賀健郎	渡邊峰雄	平社三枝子	小川はるみ
○ 渡邊恵子	佐藤久子	間中由利子	宮下計宏
清水 励	森田文江	真鍋 透	金子由正
小森 隆	江原浩昭	森田博子	

文化財保護委員会

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎ 吉田哲夫	小野哲史	柳 毅	水村孝行
○ 大島幸雄	満井康江	横山晋一	
小暮賀子	重田正夫	飯塚好	

集会所運営協議会

◎会長 ○副会長 (敬称略、順不同)

◎ 針谷一次	橋本麻実	齊藤優紀	清水良江
○ 成塚悦雄	高橋盛雄	濁川智子	
高橋喜久江	金子清	吉田由紀恵	
坂本浩司	江原新治	野本昌宏	

人権教育推進協議会

◎会長 ○副会長 (敬称略、順不同)

◎ 佐藤 良	加藤幸弘	齋地 満	諏訪 健
○ 平賀健郎	鈴木和子	藤村 郁夫	久保 亘
間中由利子	伊藤和枝	ソリア 久美子	三浦正夫
今井たかへ	成塚悦雄	吉田由紀恵	
河野公一	高島三郎	丸岡聖典	
奥木美恵子	坂本浩司	清水良江	
橋本麻実	服部幸司	奥山龍一	

図書館協議会委員

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎ 奈良高男	新井守夫	金子康子	新井みほこ
○ 田中さえり	八馬武徳	中島規夫	
橋本 浩	平野康子	森田文江	

スポーツ課

1 スポーツの振興

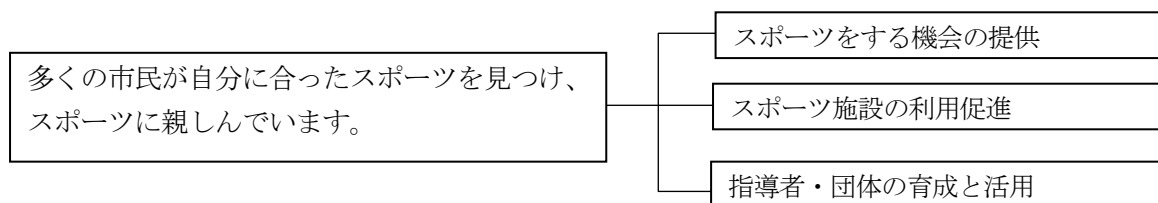
少子高齢化社会を迎え、市民の健康に対する関心は年々高まりを見せており、すべての市民が年齢や体力に応じて、生涯にわたりスポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境づくりを進める。

また、「ウォーキング」や「ラジオ体操」といった各世代間で分け隔てなく、いつでも、どこでも実践できる適度な運動等の普及啓発を積極的に進める。

市民の立場に立ったスポーツ施設の利用促進を検討するとともに、「人づくりは、まちづくり」という市政の基本概念に立脚し、施設の整備と有効活用及びスポーツする機会の提供を図っていく必要がある。

このような背景の中で、本市は、「第6次鴻巣市総合振興計画」の施策名「スポーツの振興」のなかで各課題を掲げ、実現の手段を明記し実行する。

2 施策のねらい



3 施策をとりまく環境変化

1	全国的に少子・高齢化の進展や余暇の増大など社会情勢が大きく変化する中で、明るく健康的で豊かな生活の実現や生きがいを求めてスポーツする人が増えています。
2	合併に伴いスポーツ施設は増えましたが、老朽化した施設も多く、今後は改修・修繕等の対応が必要となります。また、大きくなったスポーツ関係団体の充実を図り、組織でのスポーツ活動をする環境・機会を提供し、市民が心身共に健康な生活ができるようにする必要がありますが高まっています。
3	身近な地域で子どもから高齢者まで一緒になってスポーツを楽しみ、ふれあえることのできる「総合型地域スポーツクラブ」の設立・充実が求められています。

4 施策

(1) スポーツをする機会の提供

各種スポーツ行事、主に子どもを対象としたスポーツ教室の開催をする。また、各世代で参加できるウォーキング行事、ラジオ体操行事を拡充し、スポーツに親しむ機会を充実させ、より多くの市民が積極的に参加できるよう努める。

(2) スポーツ施設の利用促進

① スポーツ施設等の維持管理に努めるとともに、計画的に改修等を進める。

② 学校体育施設のスポーツへの計画的利用を進める。

(3) 指導者・団体の育成と活用

- ① ボランティア活動としての社会体育の指導者の発掘・登録及びスポーツ推進委員の活動条件を整えるとともに、資質の向上を図る。
- ② 各種スポーツ団体の自主事業の活性化を支援する。
- ③ スポーツ協会加盟団体、学校体育連盟加盟校の競技力向上を支援する。
- ④ スポーツ少年団加盟団体の指導、育成に努める。

5 課題

(1) 社会体育関係団体の自主的運営に向けた自立支援

- ① 鴻巣市スポーツ協会の法人化を視野に入れた自主的運営の実現
- ② 鴻巣市レクリエーション協会の自主的運営の実現
- ③ 鴻巣市スポーツ少年団の自主的運営の実現

(2) 総合型地域スポーツクラブの設立及び運営の支援

- ① 新規に設立を目指す総合型地域スポーツクラブへの支援
- ② 既存の総合型地域スポーツクラブとの連携及び運営に対する支援

(3) 総合的なスポーツ行政の進展

- ① 関係機関との連携による、障がい者スポーツの把握とその普及奨励
- ② 高齢化社会を見据えた「生きがいつくり」としてのスポーツの推進
- ③ 地域スポーツ団体と中学校部活動との円滑な連携関係の構築



吹上パークゴルフ場



市民ラジオ体操会



ノルディックウォーキング体験会



鴻巣ハンジーマラソン

(1) 令和3年度 事業報告

	事業名	日程	時間	会場等	参加人数
1	高齢者レクリエーションスポーツ体験広場	随時	随 時	ふれあいセンター等	延べ710人
2	出前講座(カローリング等)	随時	約2時間	公民館等	延べ246人
3	埼玉県コバトン健康マイレージ	4月～3月	随 時	—	4,692人
4	うんどう教室	5月～3月	約1時間	市内公園4か所	延べ481人
5	すこやか運動教室	5月～3月	約1時間	市内公園5か所	延べ298人
6	健幸フォローアップ教室	5月～3月	10:00～11:30	総合体育館・コスモスアリーナふきあげ	延べ411人
7	正しい歩き方セミナー	5月21日	9:00～12:00	総合体育館	20人
8	障がい者スポーツ教室	6月～3月	約1時間	総合体育館・コスモスアリーナふきあげ	延べ62人
9	初級ゴルフ教室	6/30～8/4	18:30～20:00	鴻巣ジャンボゴルフセンター	20人
10	夏の市民ハイキング	7月	日 帰 り	軽井沢	※中止
11	すこやかキッズ体操	7/3、9/25 11/27	10:00～12:00	総合体育館	延べ61人
12	アプリ登録会	9月～2月	約2時間	総合体育館等	延べ14人
13	ノルディックウォーキング体験会	9月10日	10:00～12:00	陸上競技場	12人
14	秋のノルディックウォーキング体験会	10月16日	10:00～12:00	コスモスアリーナふきあげ	25人
15	体験ウォーキング	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
16	ノルディックウォーキング体験会	10月9日	10:00～12:00	陸上競技場	雨天中止
17	市民体育祭	10月10日	8:30～15:30	陸上競技場	※中止
18	秋の市民ハイキング	10月	日 帰 り	軽井沢	※中止
19	秋の健康ウォーキング	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
20	ラジオ体操講習会・秋	11月5日	10:00～12:00	総合体育館	68人
21	SNOW SCHOOL	1/8～10	2泊3日	福島県金山町	※中止
22	野球教室	1月23日	9:30～12:00	上谷総合公園	※中止
23	鴻巣パンジーマラソン	3月5日	8:30～12:00	陸上競技場	※中止
24	ニュースポーツ・ランニング体験講習会	3月5日	10:00～12:00	陸上競技場・総合体育館	※中止
25	ラジオ体操講習会・春	3/18	10:00～12:00	コスモスアリーナふきあげ	54人

注1 この他、スポーツ協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団の加盟団体では市民大会を行っています。

注2 「※中止」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(2) 令和4年度 事業計画

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止する場合があります。

	事業名	日程	時間	会場等	参加予定人数
1	高齢者レクリエーションスポーツ体験広場	随時	随 時	ふれあいセンター等	延べ900人
2	出前講座(カローリング等)	随時	約2時間	公民館等	延べ250人
3	埼玉県コバトン健康マイレージ	4月～3月	随 時	—	4,700人
4	アプリ登録会	4月～3月	約2時間	市役所他	延べ20人
5	うんどう教室	5月～3月	約1時間	市内公園4か所	延べ500人
6	すこやか運動教室	5月～3月	約1時間	市内公園5か所	延べ300人
7	健幸フォローアップ教室	5月～3月	10:00～11:30	総合体育館・コスモスアリーナふきあげ	延べ400人
8	目指せ!このす健脚ウォーカー	5/26	9:00～12:00	総合体育館	50人
9	初級ゴルフ教室	6/15～7/27	18:30～20:00	鴻巣ジャンボゴルフセンター	20人
10	夏の市民ハイキング	例年6～7月	日 帰 り	未定	※中止
11	障がい者スポーツ教室	9月～1月	約1時間	総合体育館・コスモスアリーナふきあげ	延べ250人
12	秋のノルディックウォーキング体験会	10/15	10:00～12:00	コスモスアリーナふきあげ	延べ40人
13	市民体育祭	未定	未定	未定	未定
14	秋の市民ハイキング	10/15	日 帰 り	軽井沢	未定
15	すこやかキッズ体操	7月、9月、11月	10:00～12:00	総合体育館	延べ50人
16	ラジオ体操講習会・秋	11/11	10:00～11:30	コスモスアリーナふきあげ	未定
17	卓球教室	11月・12月	未定	総合体育館等	未定
18	野球教室	1/15又は1/22	10:00～12:00	フラワースタジアム	100人
19	鴻巣パンジーマラソン	3/4	8:30～12:00	陸上競技場	5,000人
20	ラジオ体操講習会・春	3/10	10:00～11:30	総合体育館	未定

注1 この他、スポーツ協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団の加盟団体では市民大会を行っています。

注2 「※中止」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(3) 令和3年度スポーツ施設利用状況

No.	施設名		使用回数	利用人数(延べ)	
1	総合体育館		7,386回	79,768人	
2	コスモスアリーナふきあげ		10,138回	78,079人	
3	陸上競技場		6,340回	65,954人	
4	吹上総合運動場	軟式野球場	54回	1,399人	
		ソフトボール場	121回	5,221人	
5	吹上荒川総合運動公園	多目的グラウンド	180回	4,540人	
		ソフトボール場	186回	5,903人	
		サッカー場	17回	2,002人	
6	上谷総合公園	多目的グラウンド	327回	9,605人	
		フラワースタジアム	290回	10,148人	
		サッカー場	926回	40,807人	
		テニスコート	5,477回	39,263人	
		スケートパーク	—	5,974人	
		3 on 3	—	4,105人	
7	赤見台近隣公園		多目的グラウンド	379回	9,841人
8	糠田運動場	多目的グラウンド	33回	2,395人	
		サッカー場	21回	1,435人	
9	天神テニスコート		1,274回	13,957人	
10	常光テニスコート		199回	1,121人	
11	東町公園テニスコート		359回	2,018人	
12	ひばり野中央公園テニスコート		439回	2,459人	
13	吹上富士見テニスコート		786回	4,376人	
14	吹上富士見ゲートボール場		148回	2,082人	
15	吹上パークゴルフ場		—	56,144人	
16	かわさとグラウンドゴルフ場		—	5,488人	
17	川里中央公園	多目的グラウンド	154回	5,472人	
		野球場	105回	2,705人	
		テニスコート	689回	2,935人	
18	あかぎ公園	多目的グラウンド	65回	1,208人	
		テニスコート	1,908回	8,565人	
19	学校開放	小学校	体育館	5,061回	83,531人
校庭			1,425回	29,852人	
21		中学校	体育館	1,819回	36,233人
22			校庭	38回	1,214人
23			武道場	61回	859人

(4) 令和4年度スポーツ協会加盟団体別人数一覧 令和4年5月1日現在

	団 体 名	団体数	人 数
1	野 球 連 盟	29	676
2	バレーボール連盟	18	250
3	卓 球 連 盟	24	297
4	ソフトテニス連盟	6	168
5	ス キ ー 連 盟	4	40
6	柔 道 連 盟	3	103
7	剣 道 連 盟	4	194
8	水 泳 連 盟	1	18
9	空 手 道 連 盟	4	102
10	バスケットボール連盟	20	300
11	ソフトボール協会	27	556
12	サ ッ カ ー 協 会	40	1,324
13	硬式テニス協会	10	324
14	バドミントン連盟	10	131
15	少林寺拳法連盟	3	46
16	弓 道 連 盟	2	66
17	陸上競技協会	3	71
18	ゴ ル フ 協 会	1	74
19	中学校体育連盟	8	-
20	小学校体育連盟	19	-
	合 計	236	4,740

(5) 令和4年度レクリエーション協会加盟団体別人数一覧 令和4年5月1日現在

	団 体 名	団体数	人 数
1	フォークダンス連盟	5	73
2	ゲートボール協会	4	18
3	グラウンドゴルフ協会	16	372
4	ウォーキングクラブ	1	110
5	ソフトバレーボール連盟	13	140
6	ボールルームダンス連盟	4	39
	合 計	43	752

(6) 令和4年度スポーツ少年団加盟団体別人数一覧 令和4年5月1日現在

	団体名	団体数	人 数	内訳	
				団員	指導員
1	野 球 部 会	14	451	255	196
2	バレーボール部会	6	121	91	30
3	サ ッ カ ー 部 会	7	356	258	98
4	空 手 道 部 会	2	72	56	16
5	バスケットボール部会	7	188	153	35
6	バドミントン部会	1	23	18	5
7	ソフトテニス部会	2	75	49	26
8	剣 道 部 会	1	43	34	9
9	卓 球 部 会	1	17	13	4
10	和 太 鼓 部 会	1	17	14	3
11	本 部 登 録 者	-	4	-	4
	合 計	42	1,367	941	426

【スポーツ施設の概要】

施設名		位置	規模	連絡先	開場年月
総合体育館		鴻巣864-1	アリーナ（バスケット2面・バレー3面・バドミントン10面）・武道場・弓道場・卓球場・トレーニング室他	総合体育館	昭和57年5月
コスモスアリーナふきあげ		明用636-1	アリーナ（バスケット2面・バレー2面・バドミントン8面）サブアリーナ（バスケット半面・バレー1面・バドミントン3面）・格技場・弓道場・卓球室・トレーニング室他	コスモスアリーナ ふきあげ	平成15年2月
陸上競技場		鴻巣634-2	第3種公認、トラック1周400m・8コース 天然芝フィールド、メインスタンド・芝生スタンド、 夜間照明有 サブグラウンド、ジョギングコース 700m	陸上競技場	平成5年5月
グ ラ ウ ン ド	吹上総合運動場	明用636-1	軟式野球場1面、ソフトボール場2面 夜間照明有（ソフトボール場1面分）	コスモスアリーナ ふきあげ	平成15年5月
	吹上荒川総合運動公園	大芦地内 （河川敷）	多目的グラウンド2面、ソフトボール場3面 （サッカー1面兼用）		昭和55年4月
			天然芝サッカー場1面		平成16年3月
	上谷総合公園	上谷707	多目的グラウンド（軟式野球1面・ソフトボール2面・少年サッカー2面）、夜間照明有	上谷総合公園	昭和53年4月
			野球場（フラワースタジアム、両翼98m・中堅122m）、内野クレー・外野天然芝、夜間照明有		平成16年8月
			人工芝サッカー場1面（少年サッカー2面・フットサル4面）		平成19年6月
			スケートパーク 1,317.4㎡		平成27年5月
	3 on 3コート 596.6㎡	平成27年5月			
	赤見台近隣公園	赤見台3-37地内	多目的グラウンド（軟式野球1面・ソフトボール1面）、夜間照明有	総合体育館	昭和56年10月
	糠田運動場	糠田地内 （河川敷）	多目的グラウンド（ソフトボール3面） サッカー場1面（少年サッカー2面）		昭和55年5月
川里中央公園	屈巢・関新田地内	多目的グラウンド（ソフトボール2面・少年サッカー2面）、（軟式）野球場1面	川里農業研修センター	昭和51年9月	
あかぎ公園	赤城台地内	多目的グラウンド（ソフトボール1面）		平成元年12月	
上谷総合公園	上谷707	硬・軟式 10面（砂入り人工芝）	上谷総合公園	平成19～20年	
テ ニ ス コ ー ト	天神	天神2丁目地内	軟式 4面（クレー）	総合体育館	昭和51年8月
	常光	下谷196-1	硬・軟式 2面（クレー）		平成13年4月
	東町公園	東1-6地内	硬式 2面（クレー）		昭和43年
	ひばり野中央公園	ひばり野1-12	硬式 1面（ハード）		昭和63年3月
	吹上富士見	吹上富士見4-16地内	硬・軟式 3面（クレー）	コスモスアリーナ ふきあげ	昭和57年4月
	川里中央公園	関新田1800付近	硬・軟式 3面（ハード）	川里農業研修センター	昭和51年9月
	あかぎ公園	赤城177-1付近	硬・軟式 2面（砂入り人工芝） 夜間照明有		平成元年12月
吹上富士見ゲートボール場		吹上富士見2-3地内	コート 3面	コスモスアリーナ ふきあげ	昭和60年3月
吹上パークゴルフ場		大芦地内 （河川敷）	日本パークゴルフ協会公認コース 18ホール×2コース（1コース＝パ-66打）	パークゴルフ場 管理事務所	平成14年11月 平成25年4月 18ホール増設
かわさとグラウンドゴルフ場		関新田1277-2付近	16ホール	川里農業研修センター	平成8年 平成23年11月 4ホール増設

スポーツ施設等案内・予約システムについて

インターネットに接続したパソコンやスマートフォン等を使って施設予約ができます。
(平成21年5月1日から運用開始)

【仮予約】

抽選申込みシステムで、利用する月の2か月前の1日～7日の間に抽選申込みを行ってください。
同日時に複数の申込みがあった場合は、8日に当落の判定をシステムで自動的に行います。
例) 6月利用分の抽選申込みは、4月1日より受付を開始します。

【当選後の本予約】

当選の結果をシステムで確認後（メールアドレスを登録された方には、8日の8時半にメール送信します。）、8日～21日までに下記施設の受付窓口で手続き（申請及び使用料の納付）を行うことで、本予約が完了となります。ただし、21日までに本予約が無い場合は自動的に取消しとなります。

【空き施設の予約方法】

利用する月の2か月前の8日から、抽選申込みのなかった枠についての予約が可能となります。
システムでの仮予約後、14日以内に本予約が行われなかった場合は自動的に取消しとなります。
また、仮予約した日が、利用する日まで14日の期間がない場合は、利用する日の6日前までに本予約が行われないと自動取消しされます。なお、利用する日の5日前からは窓口での申込みのみとなります。
例) 4月6日を利用する場合、4月1日からは窓口申込みのみとなります。

【インターネットを利用できない方へ】

利用施設の窓口で空き状況を確認後、抽選申込みや予約を行うことができます。
手続きをする際は、施設に備付けの用紙に利用日等を記入し、申請してください。職員が申請者に代わりシステムに登録を行います。その際は、窓口にて利用者登録（初回のみ）を行う必要があります。

◎案内・予約システムが利用できる施設

施設名	施設受付窓口
◇総合体育館 ◇赤見台近隣公園多目的グラウンド ◇糠田運動場（多目的グラウンド・サッカー場） ◇天神テニスコート ◇常光テニスコート ◇東町公園テニスコート ◇ひばり野中央公園テニスコート	総合体育館 (543) 0101
◇コスモスアリーナふきあげ ◇吹上総合運動場（軟式野球場・ソフトボール場） ◇吹上荒川総合運動公園 （多目的グラウンド・ソフトボール場・サッカー場） ◇吹上富士見テニスコート ◇吹上勤労青少年ホーム	コスモスアリーナふきあげ (548) 3112
◇上谷総合公園 （多目的グラウンド・野球場・サッカー場・テニスコート）	上谷総合公園・東側管理棟 (541) 8290・(501) 8212
◇川里中央公園（多目的グラウンド・野球場・テニスコート） ◇あかぎ公園（テニスコート）※多目的グラウンドは窓口予約のみ	川里農業研修センター (569) 1763

◎案内・予約システムへのアクセス方法と利用の手引き

市ホームページのトップページ「公共施設予約システム」のボタンよりアクセスが可能です。
システムの詳しい操作方法は、システムサイトで閲覧できる「利用の手引き」をご覧ください。

【スポーツ施設連絡先】

施設名	連絡先
◇総合体育館（有料） ◇赤見台近隣公園（有料） （多目的グラウンド） ◇糠田運動場（有料） （多目的グラウンド・サッカー場） ◇テニスコート（有料） （天神・常光・東町公園・ひばり野中央公園）	総合体育館 (543) 0101
◇陸上競技場（有料）	(541) 7700
◇コスモスアリーナふきあげ（有料） ◇吹上総合運動場（有料） （軟式野球場・ソフトボール場） ◇吹上荒川総合運動公園（有料） （多目的グラウンド・ソフトボール場・サッカー場） ◇吹上富士見テニスコート（有料） ◇吹上富士見ゲートボール場（無料）	コスモスアリーナふきあげ (548) 3112
◇吹上パークゴルフ場（有料）	パークゴルフ場管理事務所 090 (5798) 6678
◇上谷総合公園（有料） （多目的グラウンド・野球場） （サッカー場・テニスコート） （スケートパーク）	上谷総合公園 野球場 (541) 8290 東側管理棟 (501) 8212 スケートパーク 070(1542)1876
◇川里中央公園（有料） （多目的グラウンド・野球場・テニスコート） ◇あかぎ公園（有料） （多目的グラウンド・テニスコート） ◇かわさとグラウンドゴルフ場（有料）	川里農業研修センター (569) 1763

【スポーツ課関係各種委員】

スポーツ推進審議会

◎会長 ○副会長（敬称略、順不同）

◎ 清水 昭典	波田野 富信	直井 利充	知野 龍三
○ 梶原 弘也	海老名 寛	関根 正	高橋 洋明
棚澤 大輔	森田 博子	清水 将之	長島 茂代

スポーツ推進委員

◎会長 ○副会長（敬称略、順不同）

◎ 梶原 弘也	神谷 秀昭	仁科 広子	田村 啓
○ 大森 由恵	萩原 三枝子	河野 澄江	田中 淳二
○ 海老名千恵子	橘 永江	山形 玲子	小久保浩一
根岸 和枝	梶山 紀光	寺島 隆	尾張 真理恵
松本 奈津子	米川 滋	齋藤 幸嗣	知野 龍三
西崎 法子	○古澤 近	工藤 奈津子	天沼 新
大間 節子	鈴木 豪大		

社会教育法によって設置された公民館は、一定区域内の住民を対象とし、社会教育を総合的に推進する地域の拠点施設であるが、基本であるサークル活動や文化・教養活動などのほか、地域のイベントや市民活動のコーディネートとしての重要な仕事や、地域と行政とのパイプ役として、地域の課題を行政につなぎ、課題解決への足掛かりとなるような学習提供を各館が組織的に、体系的に実施していくことが求められていることから、地域の拠点施設としての機能強化を図る。

◎地域的課題：コミュニティの希薄化、少子高齢化、防犯、防災、環境問題等

令和4年度主要事業

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止する場合があります。

1 公民館事業

(1) 公民館講座開催事業

公民館の自主事業として、生活に即する講座や学術及び文化に関する各種講座（青少年・成人・女性・高齢者・その他）を実施し、市民の教養の向上、健康の増進及び情操の純化を図り、生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

また、吹上生涯学習センターでは、コスモス大学校（高齢者）等を実施し、市民の各種ニーズに応える。

(2) 公民館まつり等開催事業

田間宮生涯学習センターはセンターまつり、箕田公民館、笠原公民館、常光公民館及びあたご公民館では公民館まつりを、川里生涯学習センターはかわさとフェスティバルに参加、吹上生涯学習センターは音楽祭を開催する。サークル活動の成果発表の場を提供して、市民の交流を図る。その他にも地域連帯を向上させるイベントを開催し、市民の最も身近な学習・交流の場として生涯学習の推進に大きな役割を果たす。

(3) 公民館管理運営事業

公民館を適正に維持管理し、利用者が快適に利用できるように清掃・警備・各種点検等の委託業務の実施や図書室の図書の充実等に努める。

令和3年度公民館・生涯学習センター利用状況集計表（全館集計）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中央	1,791	1,538	1,794	1,633	684	976	1,783	1,748	1,953	1,746	1,211	1,596	18,453
田間宮	2,843	2,825	3,152	3,016	2,038	2,274	5,669	2,854	2,953	2,448	2,080	3,227	35,379
箕田	2,114	2,095	2,240	2,038	1,009	1,235	2,251	2,211	1,991	1,750	1,571	2,704	23,209
笠原	1,568	1,442	1,635	1,626	524	621	1,688	1,852	1,279	1,264	903	1,427	15,829
常光	1,707	1,709	1,549	1,639	898	909	1,410	1,345	1,383	1,371	1,173	1,907	17,000
あたご	2,357	2,035	1,817	2,644	1,573	1,785	2,569	2,724	2,203	2,100	1,956	3,467	27,230
吹上	2,787	2,701	2,941	2,873	1,347	1,684	2,963	2,997	3,230	2,750	4,258	8,601	39,132
北新宿	782	849	1,066	1,086	674	530	1,058	948	1,000	839	895	1,289	11,016
川里	1,566	1,504	1,867	2,344	2,137	1,110	1,852	1,665	1,724	1,668	1,585	1,970	20,992
合計	17,515	16,698	18,061	18,899	10,884	11,124	21,243	18,344	17,716	15,936	15,632	26,188	208,240

公民館・生涯学習センター等公共施設案内・予約システムについて

令和2年4月1日から、インターネットに接続したパソコンやスマートフォン等を使って施設の空き状況の確認や予約ができるようになりました。利用に際して、あらかじめ利用者登録が必要です。

【抽選申込みについて】

予約システムで、利用する月の2か月前の1日～7日の間に抽選の申込みを行ってください。同じ日時に複数の申込みがあった場合は、8日に当落の判定をシステムで自動的に行います。

なお、一度に抽選申込みができるのは、4件までです。

例) 6月利用分の抽選申込みは、4月1日から4月7日までです。

【当選後の本予約】

当選の結果をシステムで確認後（メールアドレスを登録された方には、8日の8時半以降にメール送信します。）、8日～21日までに下記の利用する施設の窓口で手続き（本申請及び使用料の納付）を行うことで、本予約が完了となります。21日までに本申請が無い場合は自動的に取消しとなります。

【空き施設の予約方法（一般申込み）】

利用する月の2か月前の8日の9時から、空いている枠について一般申込みができます（仮予約）。システムでの仮予約後、14日以内に本申請が行われなかった場合は自動的に取消しとなります。

また、仮予約をした日から利用する日の6日前までに14日の期間がない場合においては、利用する日の6日前までに本申請がない場合は自動で仮予約は取消となります。

なお、利用する日の5日前からは窓口での申込みのみとなります。

例) 4月6日を利用する場合、4月1日からは窓口申込みのみとなります。

【インターネットを利用できない方へ】

利用施設の窓口で空き状況を確認後、抽選申込みや本申請を行うことができます。

手続きをする際は、施設に備付けの用紙に利用日等を記入し、申請してください。職員が申請者に代わってシステムに登録を行います。

この場合も、窓口にて利用者登録を行う必要があります。（初回のみ）

◎案内・予約システムが利用できる施設

施設名	連絡先
◇中央公民館 / 鴻巣勤労青少年ホーム	(542) 8403
◇田間宮生涯学習センター	(596) 0137
◇箕田公民館 / 箕田児童センター	(596) 0602
◇笠原公民館 / 笠原稲穂センター	(541) 0261
◇常光公民館	(541) 2005
◇あたご公民館 / あたご児童センター	(543) 2665
◇吹上生涯学習センター	(548) 4726
◇北新宿生涯学習センター	(501) 6022
◇川里生涯学習センター	(501) 7122

◎案内・予約システムへのアクセス方法と利用の手引き

市ホームページのトップページ「公共施設予約システム」のボタンよりアクセスが可能です。システムの詳しい操作方法は、システムサイトで閲覧できる「利用の手引き」をご覧ください。

【公民館・生涯学習センター施設一覧】

施設名／所在地／TEL	施設の概要	休館日及び利用時間
中央公民館 本町三丁目12番18号 TEL(542)8403 FAX(543)8002	講習室、視聴覚室、料理室、和室、軽体育室、クラブ室、音楽室、研修室、談話室、会議室(分室)	【休館日】 (1) 第1・3日曜日 (2) 祝日 (3) 年末年始(12月29日～1月3日) 【利用時間】 9時～21時30分
田間宮生涯学習センター 登戸149番地 TEL(596)0137 FAX(597)2531	生涯学習室、創作室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	【休館日】 (1) 月曜日 *祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 *1月1日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始(12月29日～1月3日) 【利用時間】 9時～21時30分 ※図書室の利用時間 中学生：19時まで 小学生以下：17時まで (保護者同伴の場合を除く) ※図書貸出は17時まで
箕田公民館 稲荷町26番32号 TEL(596)0602 FAX(596)6267	講座室、会議室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	
笠原公民館 笠原791番地1 TEL(541)0261 FAX(541)0271	講座室、会議室、創作室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	
常光公民館 下谷196番地1 TEL(541)2005 FAX(541)2016	講座室、会議室、創作室、視聴覚室、調理実習室、和室、体育室、図書室	
あたご公民館 原馬室3460番地1 TEL(543)2665 FAX(543)2653	講座室、会議室、調理実習室、和室、体育室、図書室、相談・研修室、小ホール	
吹上生涯学習センター 吹上富士見一丁目1番1号 TEL(548)4726 FAX(549)2480	和室、研修室、調理実習室、視聴覚室、創作室、会議室、ホール、ギャラリー	【休館日】 (1) 第3月曜日 *祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 *1月1日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始(12月29日～1月3日) 【利用時間】 9時～21時30分
北新宿生涯学習センター 北新宿943番地 TEL(501)6022 FAX(501)6023	会議室1、会議室2、会議室3、多目的室、自習室	【休館日】 (1) 月曜日 *祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 *1月1日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始(12月29日～1月3日) 【利用時間】 9時～21時30分 ※自習室の利用時間 中学生：19時まで 小学生以下：17時まで (保護者同伴の場合を除く) ※図書貸出(図書館取次のみ)は17時まで
川里生涯学習センター 広田3141番地の1 TEL(501)7122 FAX(569)1184	研修・講座室、調理実習室、創作室、会議室1、会議室2、視聴覚室、和室、体育室、図書室	【休館日】 (1) 第3月曜日 *祝日に当たる場合は火曜日も休館 (2) 祝日 *1月1日を除く日曜日に当たる場合及びこどもの日を除く (3) 年末年始(12月29日～1月3日) 【利用時間】 9時～21時30分 ※図書室の利用時間 中学生：19時まで 小学生以下：17時まで (保護者同伴の場合を除く) ※図書貸出は17時まで

公民館運営審議会委員

◎委員長 ○副委員長 (敬称略、順不同)

◎ 竹内 茂雄	新井 みほこ	今西 和夫
○ 中根 節子	竹井 史子	酒巻 貞夫
小川 はるみ	齋藤 美知枝	浦山 拓之
長島 祥一	今野 久夫	山崎 敦彦

【教育施設一覧】

	〒365-	所在地	TEL (市外局番 048)	FAX
■ 教育委員会事務局(本庁舎内)	8601	中央1-1	048-541-1321(代表)	542-1930
■ 学 校				
1 鴻巣東小学校	0038	本町6-4-56	541-1118	542-3075
2 鴻巣南小学校	0038	本町8-7-23	541-1107	542-3115
3 馬室小学校	0044	滝馬室555	541-0578	542-3117
4 田間宮小学校	0059	糠田2985	596-0617	597-0262
5 箕田小学校	0062	箕田408	596-0318	597-0263
6 常光小学校	0025	下谷369	541-5739	542-3164
7 鴻巣北小学校	0074	神明3-18-10	596-5239	597-0264
8 松原小学校	0043	原馬室2425	542-8450	542-3190
9 赤見台第一小学校	0064	赤見台4-19-1	596-1688	597-0265
10 赤見台第二小学校	0064	赤見台2-6-1	596-6571	597-0266
11 鴻巣中央小学校	0032	中央30-1	543-7111	543-7113
12 吹上小学校	369-0122	南1-10-5	548-0132	547-1469
13 小谷小学校	369-0133	小谷1890-1	548-1004	547-1467
14 下忍小学校	369-0112	鎌塚10	548-2300	547-1468
15 大芦小学校	369-0137	大芦923-1	548-6555	547-1466
16 屈巢小学校	0014	屈巢4515-1	569-0038	569-3198
17 共和小学校	0011	新井194-2	569-0036	569-3197
18 広田小学校	0005	広田3156-5	569-0026	569-3196
19 鴻巣中学校	0039	東2-4-62	541-0272	542-3263
20 鴻巣北中学校	0062	箕田4280	596-3428	597-0267
21 鴻巣西中学校	0054	大間1161	542-4261	542-3282
22 鴻巣南中学校	0043	原馬室3685	542-2861	542-1789
23 赤見台中学校	0064	赤見台4-25-1	596-6002	597-0268
24 吹上中学校	369-0121	吹上富士見1-6-1	548-0051	547-1470
25 吹上北中学校	369-0112	鎌塚550	548-0081	547-1471
26 川里中学校	0004	関新田1560-1	569-0009	569-1735
27 埼玉県立鴻巣高等学校	0054	大間1020	541-0234	
28 埼玉県立鴻巣女子高等学校	0036	天神1-1-72	541-0669	
29 埼玉県立吹上秋桜高等学校	369-0132	前砂907-1	548-5811	
■ 社会教育施設等				
30 教育支援センター	0004	関新田1281-1	569-3181	569-1773
31 中央公民館	0038	本町3-12-18	542-8403	543-8002
32 田間宮生涯学習センター	0052	登戸149	596-0137	597-2531
33 箕田公民館	0063	稲荷町26-32	596-0602	596-6267
34 笠原公民館	0023	笠原791-1	541-0261	541-0271
35 常光公民館	0025	下谷196-1	541-2005	541-2016
36 あたご公民館	0043	原馬室3460-1	543-2665	543-2653
37 吹上生涯学習センター	369-0121	吹上富士見1-1-1	548-4726	549-2480
38 北新宿生涯学習センター	369-0016	北新宿943	501-6022	
39 川里生涯学習センター	0005	広田3141-1	501-7122	569-1184
40 田間宮児童センター	0052	登戸149	596-0137	597-2531
41 鴻巣児童センター	0038	本町3-12-24	541-0442	541-0442
42 箕田児童センター	0063	稲荷町26-32	596-8197	596-6267
43 笠原児童センター	0023	笠原791-1	541-0261	541-0271
44 常光児童センター	0025	下谷196-1	541-2005	541-2016
45 あたご児童センター	0043	原馬室3460-1	543-2665	543-2653
46 吹上児童センター	369-0121	吹上富士見1-1-1	548-4726	
47 北新宿児童センター	369-0016	北新宿943	501-6022	
48 川里児童センター	0005	広田3141-1	501-7122	569-1184
49 鴻巣中央図書館	0038	本町1-2-1 エルミナのサブネックス1階	541-1075	541-1019
50 吹上図書館	369-0121	吹上富士見1-1-1	548-7522	549-1687
51 川里図書館	0004	関新田1281-1	569-3030	569-3031
52 歴史民俗資料コーナー	0032	中央29-1(クレアこうのす内)	540-0540	
53 鴻巣集会所	0062	箕田4173-4	597-1045	
54 吹上ふれあいセンター	369-0113	下忍3939-2	548-5620	
55 川里ふれあいセンター	0005	広田3517-3	569-1402	
56 中学校給食センター	0044	滝馬室587-1	543-5333	543-5322
57 馬室キャンプ体験広場	0043	原馬室2915-1		
58 総合体育館	0028	鴻巣864-1	543-0101	543-0103
59 コスモスアリーナふきあげ	369-0135	明用636-1	548-3112	548-3114
60 陸上競技場	0028	鴻巣634-2	541-7700	541-8077
61 吹上総合運動場	369-0135	明用636-1	548-3112	548-3114
62 吹上荒川総合運動公園	369-0137	大芦地内	548-3112	548-3114
63 上谷総合公園	0027	上谷707	541-8290	541-8291
64 赤見台近隣公園多目的グラウンド	0064	赤見台3-37地内	543-0101	543-0103
65 糠田運動場	0059	糠田地内	543-0101	543-0103
66 川里中央公園多目的グラウンド	0004	関新田1800付近	569-1763	569-1763
67 川里中央公園野球場	0014	屈巢地内	569-1763	569-1763
68 あかぎ公園多目的グラウンド	0001	赤城台地内	569-1763	569-1763
69 天神テニスコート	0036	天神2-3地内	543-0101	543-0103
70 常光テニスコート	0025	下谷196-1	543-0101	543-0103
71 東町公園テニスコート	0039	東1-6地内	543-0101	543-0103
72 ひばり野中央公園テニスコート	0031	ひばり野1-12地内	543-0101	543-0103
73 吹上富士見テニスコート	369-0121	吹上富士見4-16地内	548-3112	548-3114
74 川里中央公園テニスコート	0004	関新田1800付近	569-1763	569-1763
75 あかぎ公園テニスコート	0002	赤城177-1付近	569-1763	569-1763
76 吹上富士見ゲートボール場	369-0121	吹上富士見2-3地内	548-3112	548-3114
77 吹上パークゴルフ場	369-0137	大芦地内	090-5798-6678	
78 かわさとグラウンドゴルフ場	0004	関新田1277-2付近	569-1763	569-1763
79 文化センター(クレアこうのす)	0032	中央29-1	540-0540	543-0640
80 映画館(こうのすシネマ)	0038	本町1-2-1 エルミナのサブネックス3・4階	544-9200	

鴻巣市民憲章

〔 昭和49年11月5日 〕
〔 制 定 〕

人形のまちとして長い伝統、近代都市として発展する鴻巣、わたくしたちは、郷土の繁栄と市民の幸福をはかるために市民憲章を定めます。

- 1 わたくしたちは親切をつくし、助けあい住みよいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは健康で元気にはたらき、豊かなまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは環境をよくして、美しいまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちはきまりをまもり、安全で平和なまちをつくりましょう。
- 1 わたくしたちは教養を高め、明るい文化的なまちをつくりましょう。

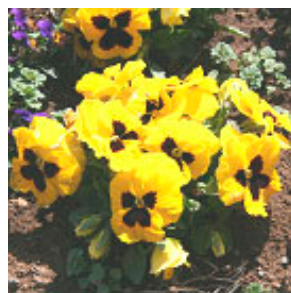
都 市 宣 言

- 1 青少年健全育成都市宣言 (昭和58年10月22日)
- 2 交通安全都市宣言 (昭和62年 5月16日)
- 3 非核平和都市宣言 (昭和62年 7月 1日)
- 4 スポーツ都市宣言 (平成 5年 5月15日)
- 5 人権尊重都市宣言 (平成 7年 2月 1日)
- 6 男女共同参画都市宣言 (平成24年 3月10日)
- 7 健康づくり都市宣言 (平成27年10月 1日)
- 8 花と緑の都市宣言 (令和 2年12月14日)



●市の木 ケヤキ

武蔵野鴻巣の風情を代表する樹木として昔から親しまれ、躍進する鴻巣を象徴する木として市制施行30周年を記念して、昭和59年11月6日に指定されました。



●市の花 パンジー

本市の花き栽培として最初に生産されたゆかりの深い花であり、市民に親しまれている花として市制施行20周年を記念して、昭和49年11月5日に指定されました。



花^かあり 緑^あふれ 人^とまろ こうのす

鴻 巣 の 教 育

令和4年12月発行

編集 鴻巣市教育委員会

〒365-8601

埼玉県鴻巣市中央1-1

TEL (048) 544-1210

FAX (048) 542-1930